

与謝野町総合計画策定にかかる  
まちづくりアンケート報告書

平成 19 年 1 月

与謝野町企画財政課

< 目次 >

調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査の方法	2
3 回収状況	2
調査の結果	3
1 基本的事項	4
2 与謝野町の住みごころについて	7
3 合併に対する評価について	15
4 与謝野町のまちづくりと将来の姿について	17
5 まちづくりへの住民の参加について	25
6 自由意見	31

# 調査の概要

## 1 調査の目的

今後 10 年間の与謝野町のまちづくりの基本的な指針となる「与謝野町総合計画」を策定するにあたって、与謝野町全体の姿に対する町民の意向を計画に反映するため、無作為に選んだ 2,000 人の町民を対象にアンケート調査を実施したものです。

## 2 調査の方法

( 1 ) 調査対象

15 歳以上の町民から 2,000 人を無作為抽出。

( 2 ) 調査方法

郵送による配布・回収

( 3 ) 調査期間

平成 18 年 10 月 16 日～平成 18 年 11 月 5 日

## 3 回収状況

回収数	915 件
回収率	45.8%

## 調査の結果

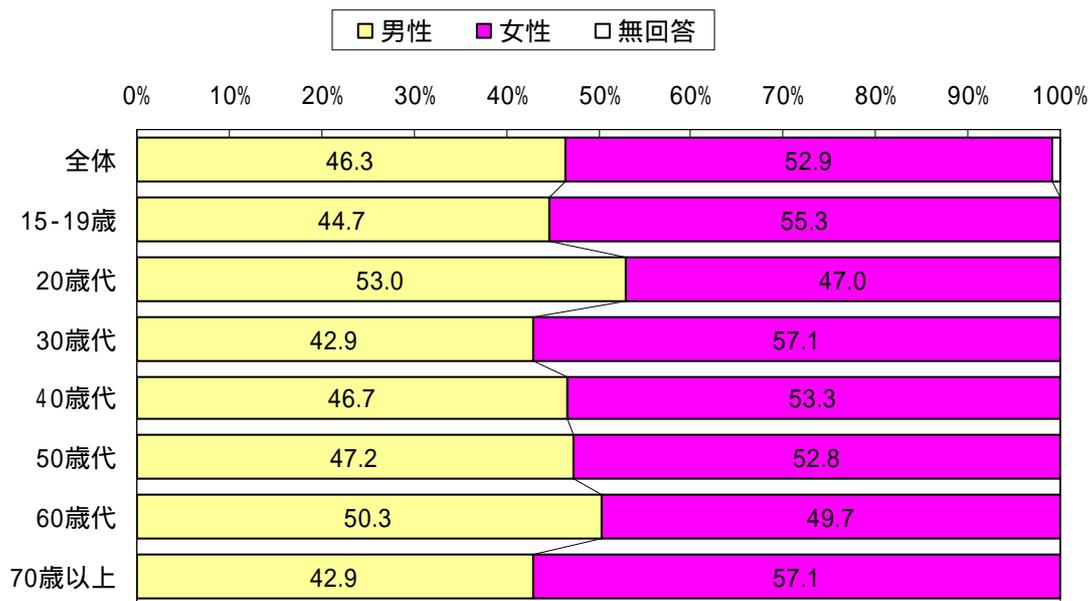
# 1 基本的事項

## (1) 性別

問1 あなたの性別は、どちらですか。《1つだけ選んでください》

全体数=915

男性が46.3%、女性が52.9%となっています。



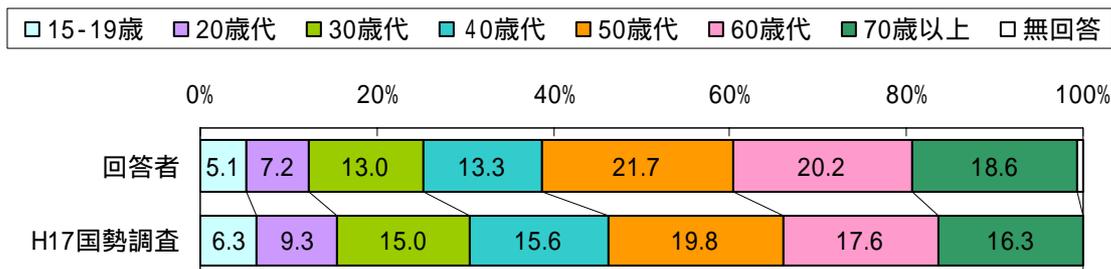
## (2) 年齢

問2 あなたの年齢は、どれにあたりますか。《1つだけ選んでください》

全体数=915

15～19歳が5.1%、20歳代が7.2%、30歳代が13.0%、40歳代が13.3%、50歳代が21.7%、60歳代が20.2%、70歳代が18.6%となっています。

実際の人口の年齢構成と比較すると、50歳代以上の回答者が多くなっています。

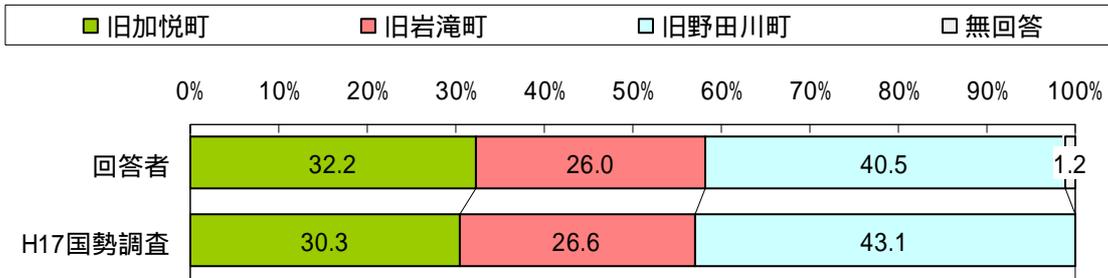


( 3 ) 居住地

問 3 あなたのお住まいは、どちらですか。《1つだけ選んでください》

全体数=915

旧加悦町が32.2%、旧岩滝町が26.0%、旧野田川町が40.5%となっています。  
 実際の人口と比較すると、旧加悦町が多く、旧野田川町が少なくなっています。

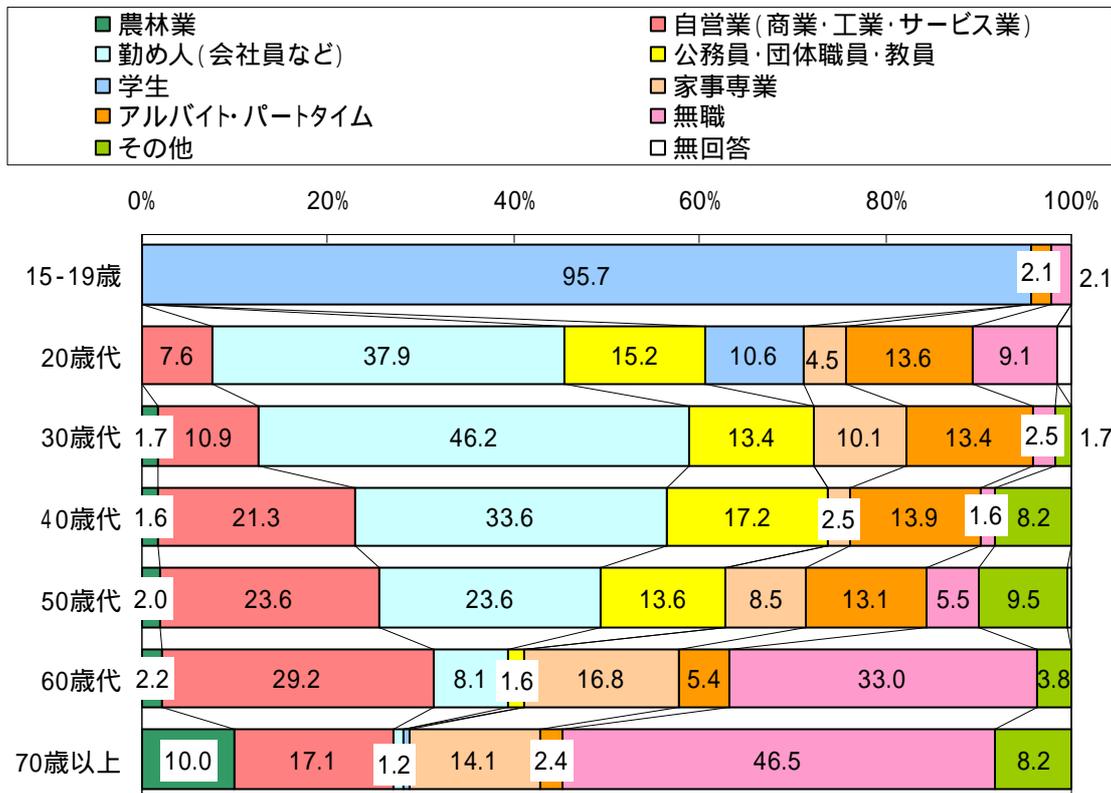


( 4 ) 職業

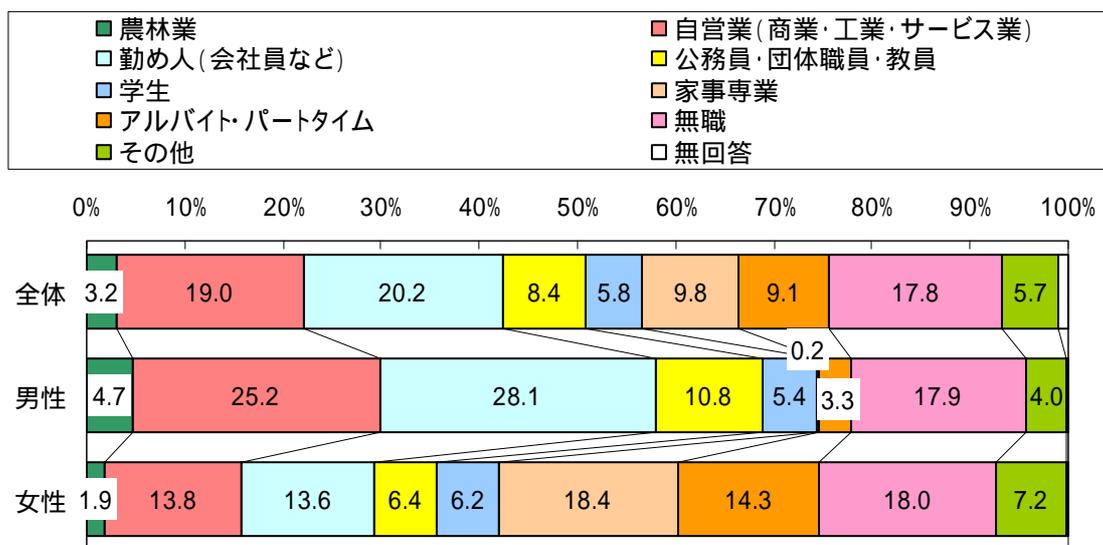
問 4 あなたの職業は、どれにあたりますか。《1つだけ選んでください》

全体数=915

勤め人が20.2%、自営業が19.0%、無職が17.8%などとなっています。  
 年齢別にみると、自営業は40歳代以上で多く、無職は60歳代以上で多くなっています。



男女別にみると、男性では自営業や勤め人が多く、女性では家事専業やアルバイト・パートタイムが多くなっています。



## 2 与謝野町の住みごころについて

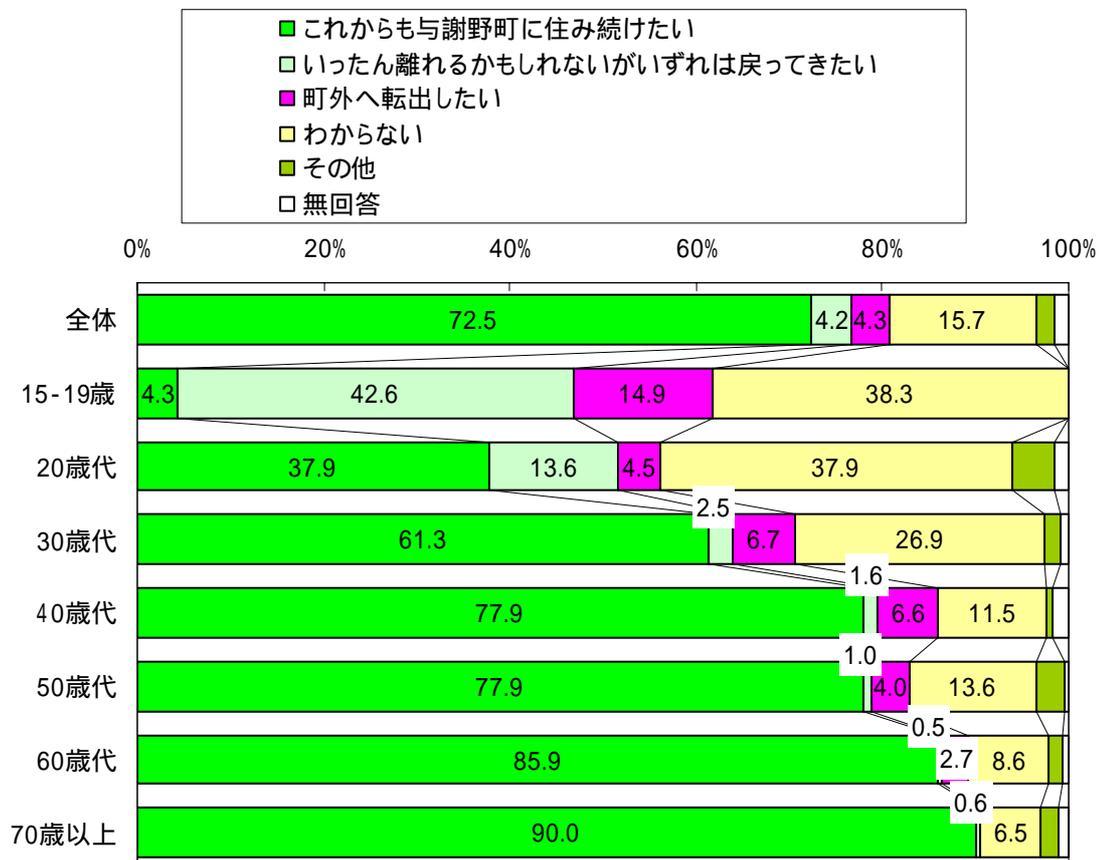
### (1) 定住意向

問5 これからも与謝野町に住み続けたいと思いますか。《1つだけ選んでください》

全体数=915

「これからも与謝野町に住み続けたい」が72.5%を占め、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」が4.2%、「町外へ転出したい」が4.3%、「わからない」が15.7%となっています。

年齢別にみると、15歳～19歳や20歳代の場合、「これからも与謝野町に住み続けたい」が少なくなり、「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」が多くなっています。

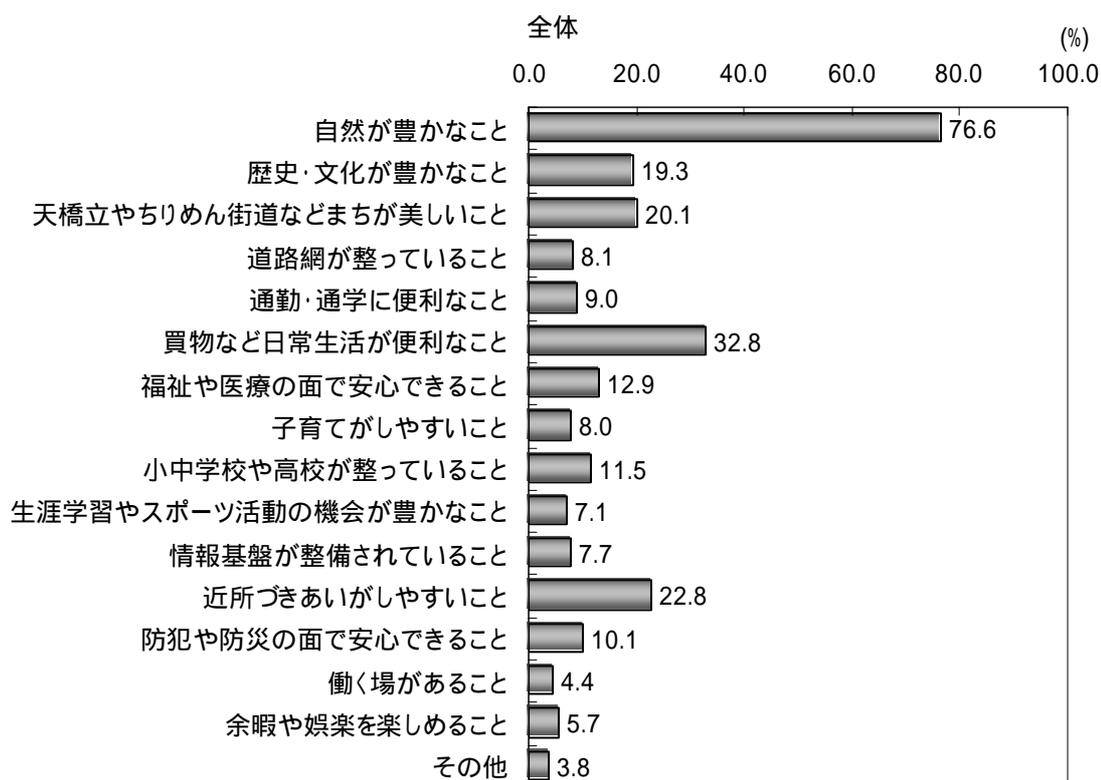


## (2) 与謝野町の良いところ

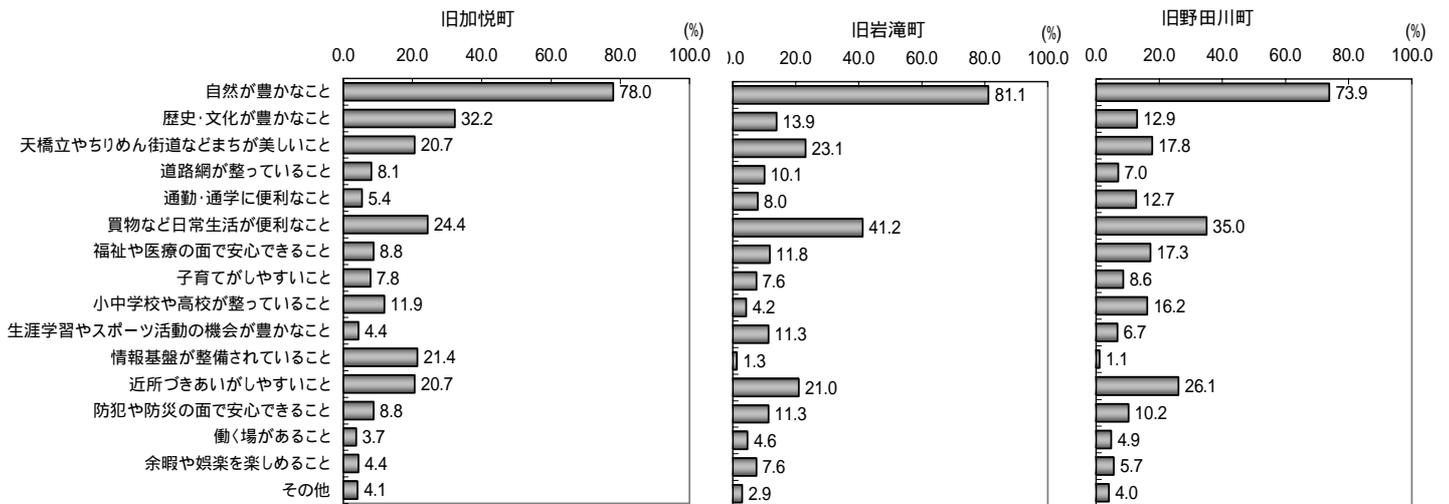
問6 与謝野町の良いところは何ですか。《3つまで選んでください》

全体数=915

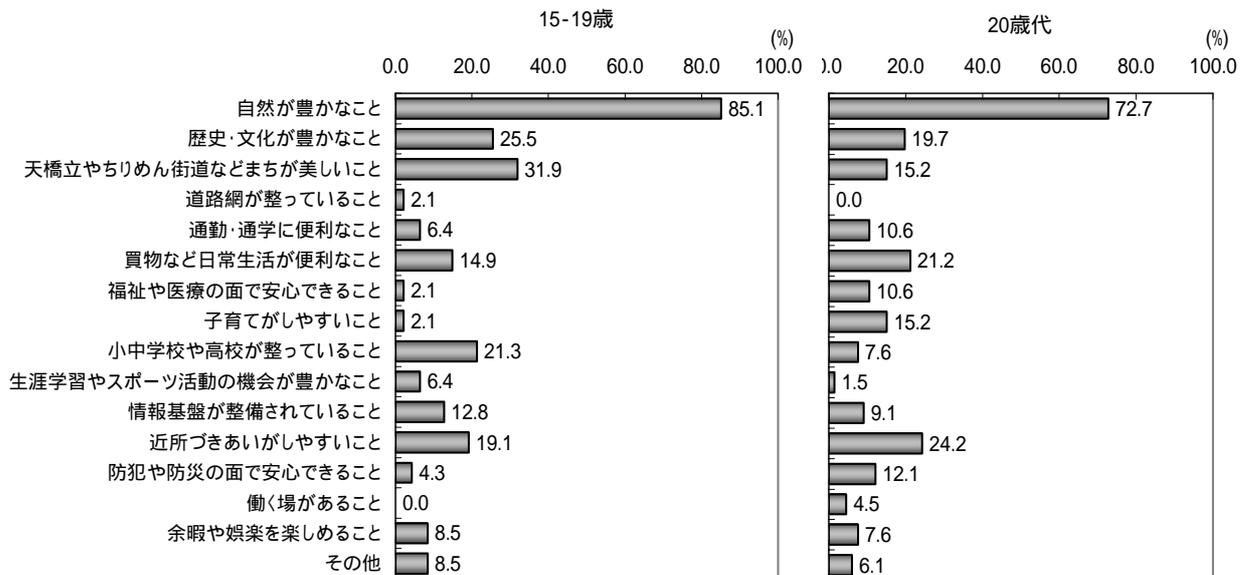
「自然が豊かなこと」がもっとも多く 76.6%、次いで「買い物など日常生活が便利なこと」32.8%、「近所づきあいがしやすいこと(地域コミュニティ活動が盛んである)」22.8%、「天橋立やちりめん街道などまちが美しいこと」20.1%、「歴史・文化が豊かなこと」19.3%などが続いています。

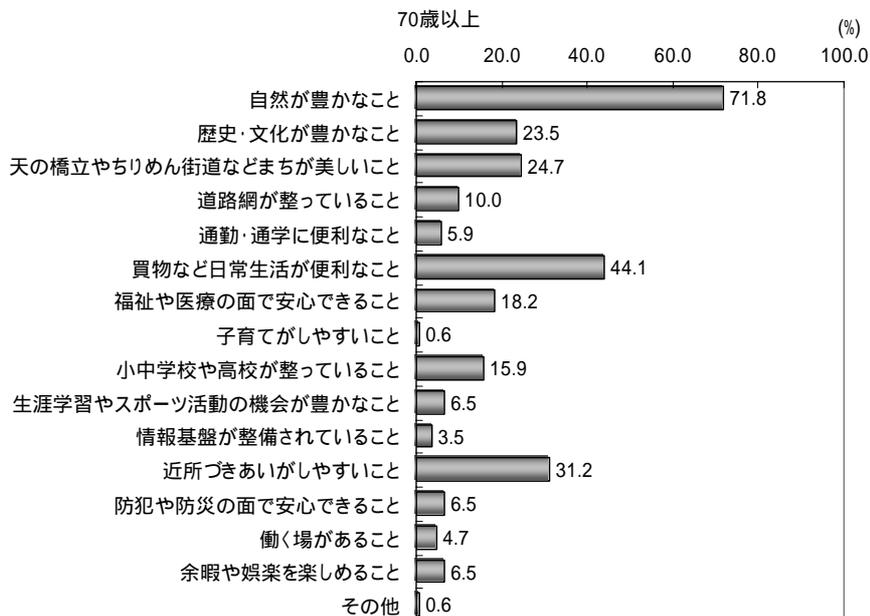
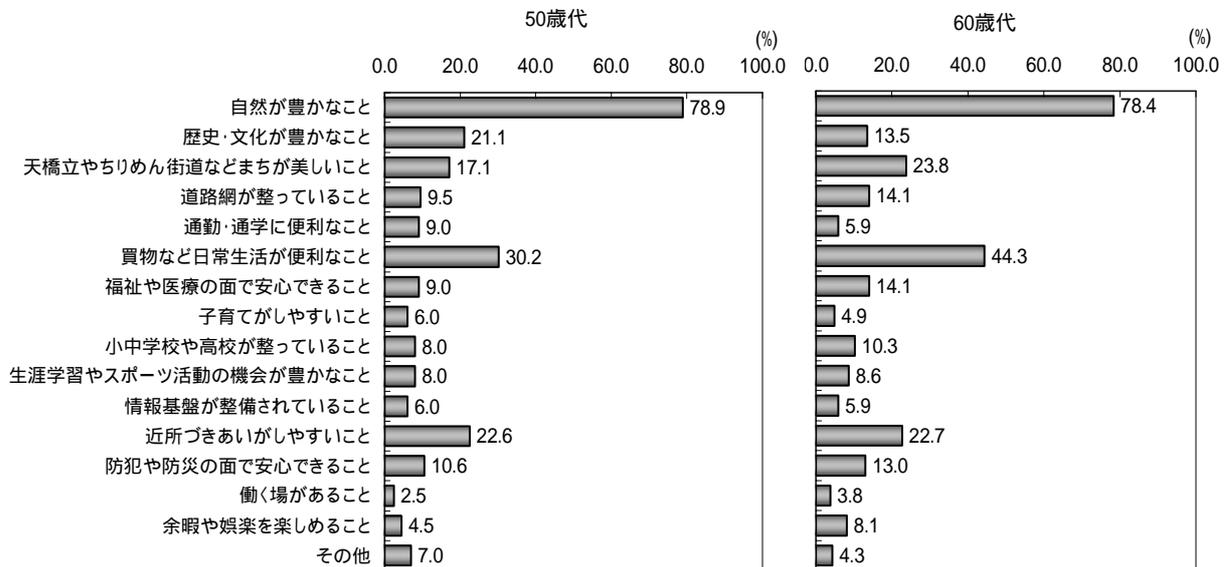
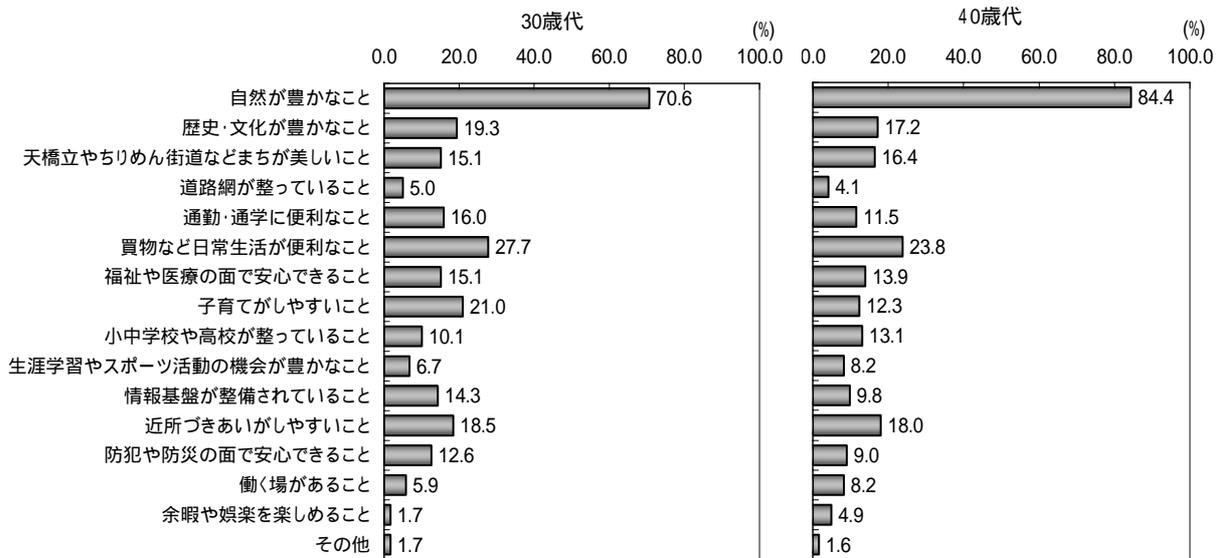


居住地域別にみると、「歴史・文化が豊かなこと」、「買物など日常生活が便利なこと」、「情報基盤が整備されていること」などで違いがみられます。



また、年齢別にみると、「天橋立やちりめん街道などまちが美しいこと」は特に15～19歳で高く、「買い物など日常生活が便利なこと」は60歳代以上で高くなっています。



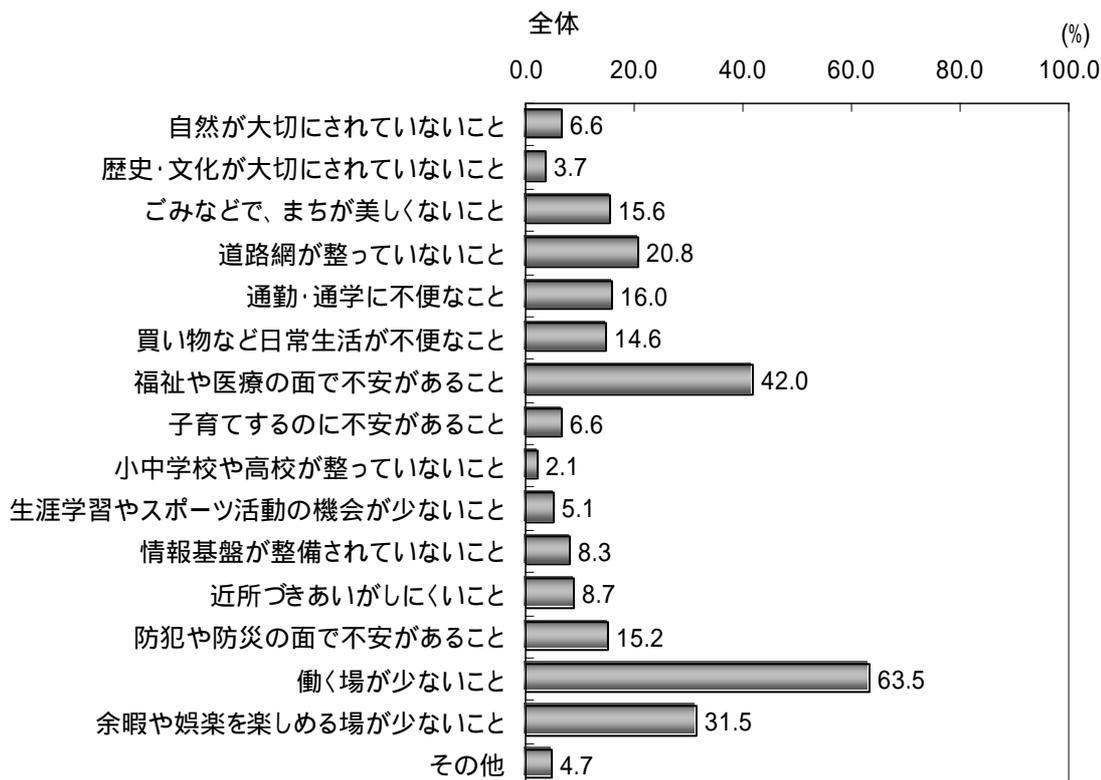


### (3) 与謝野町の気になるところ

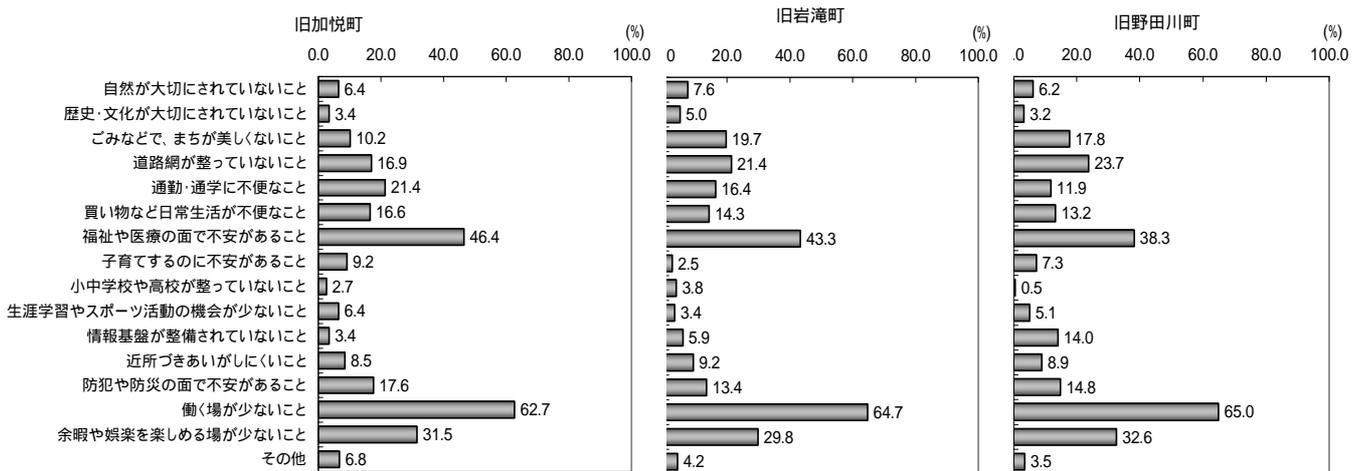
問7 与謝野町の気になるところは何ですか。《3つまで選んでください》

全体数=915

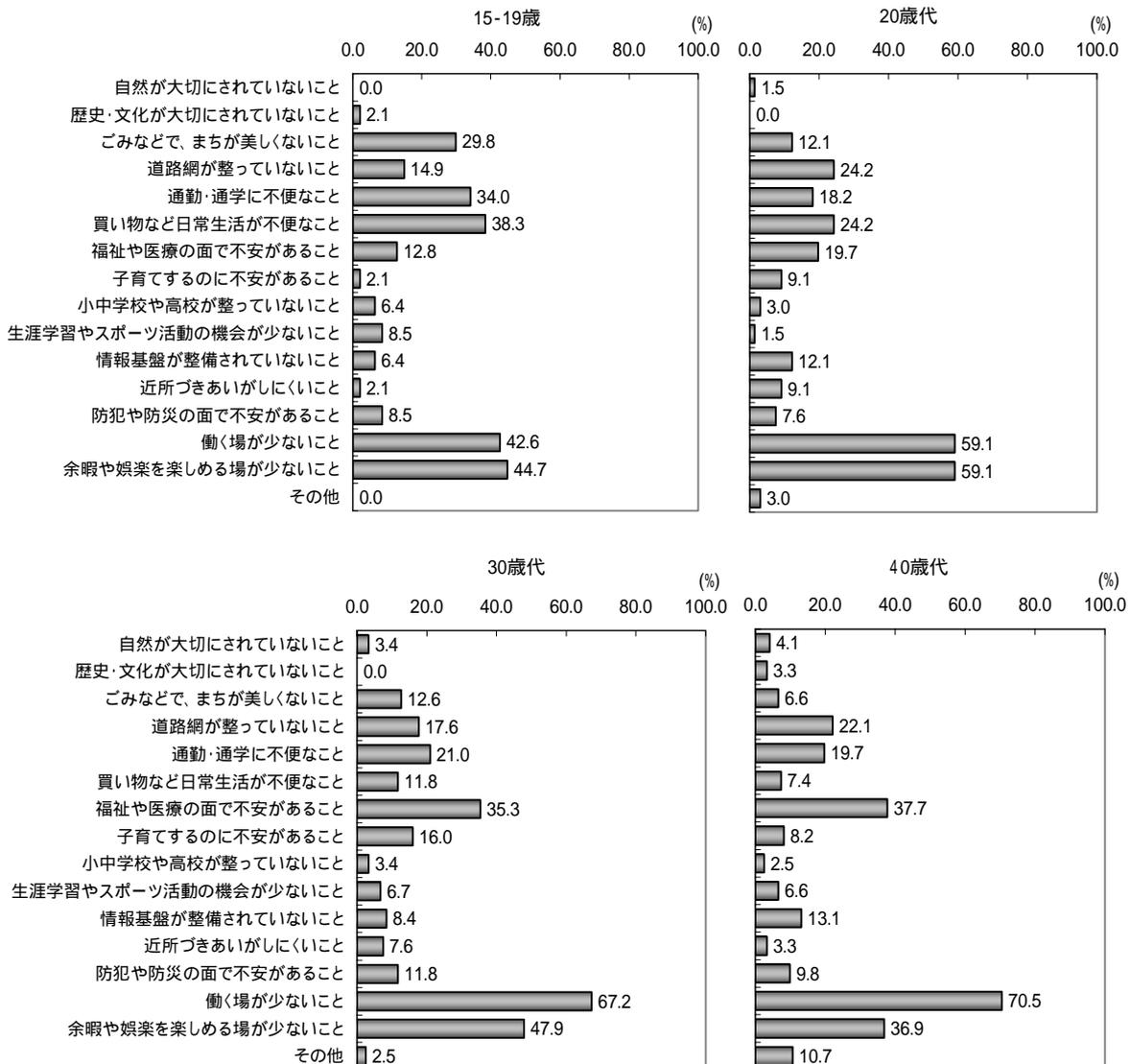
「働く場が少ないこと」がもっとも多く 63.5%、次いで「福祉や医療の面で不安があること」42.0%、「余暇や娯楽を楽しめる場が少ないこと」31.5%、「道路網が整っていないこと」20.8%などが続いています。

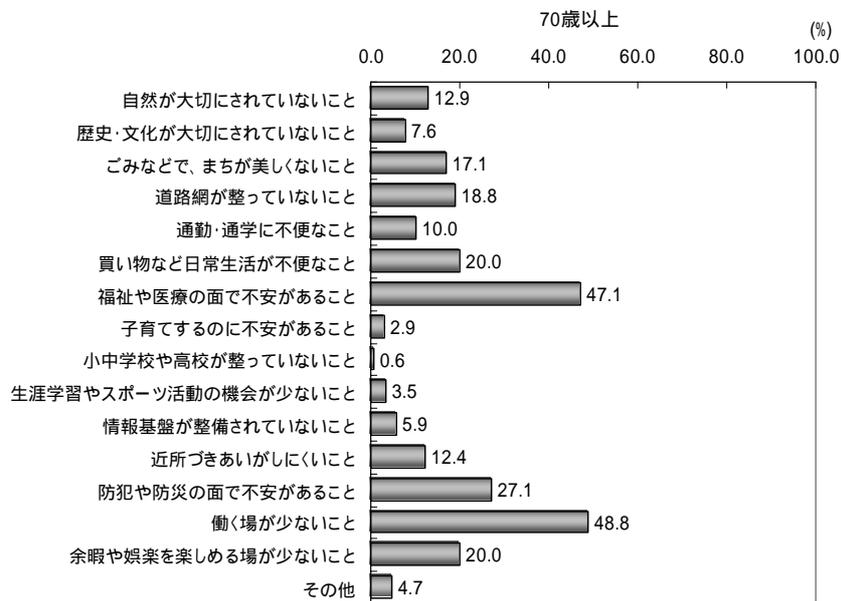
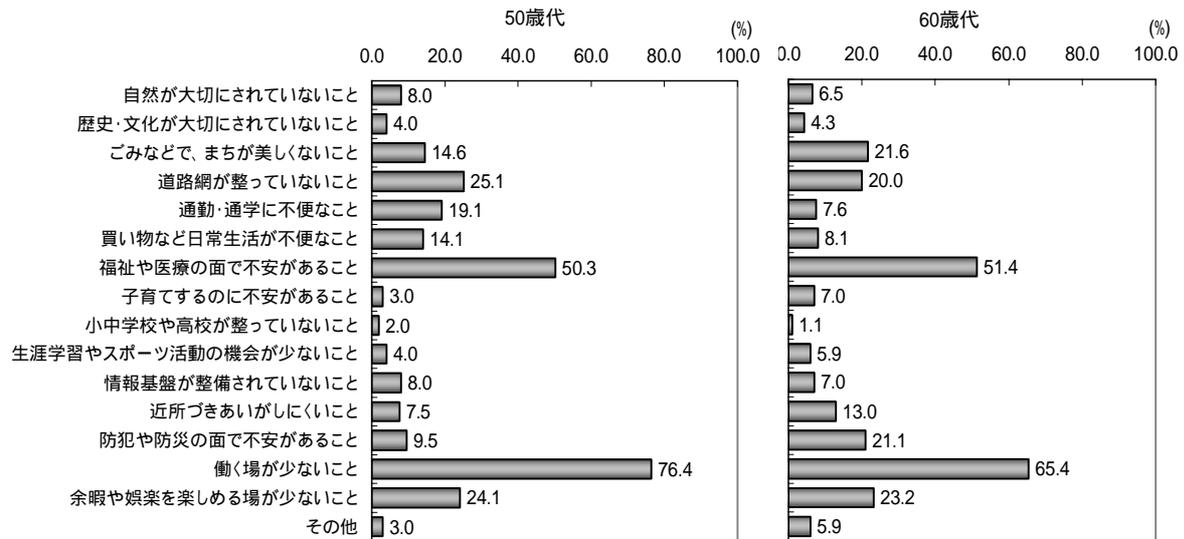


居住地域別には、ほとんど違いはみられません。



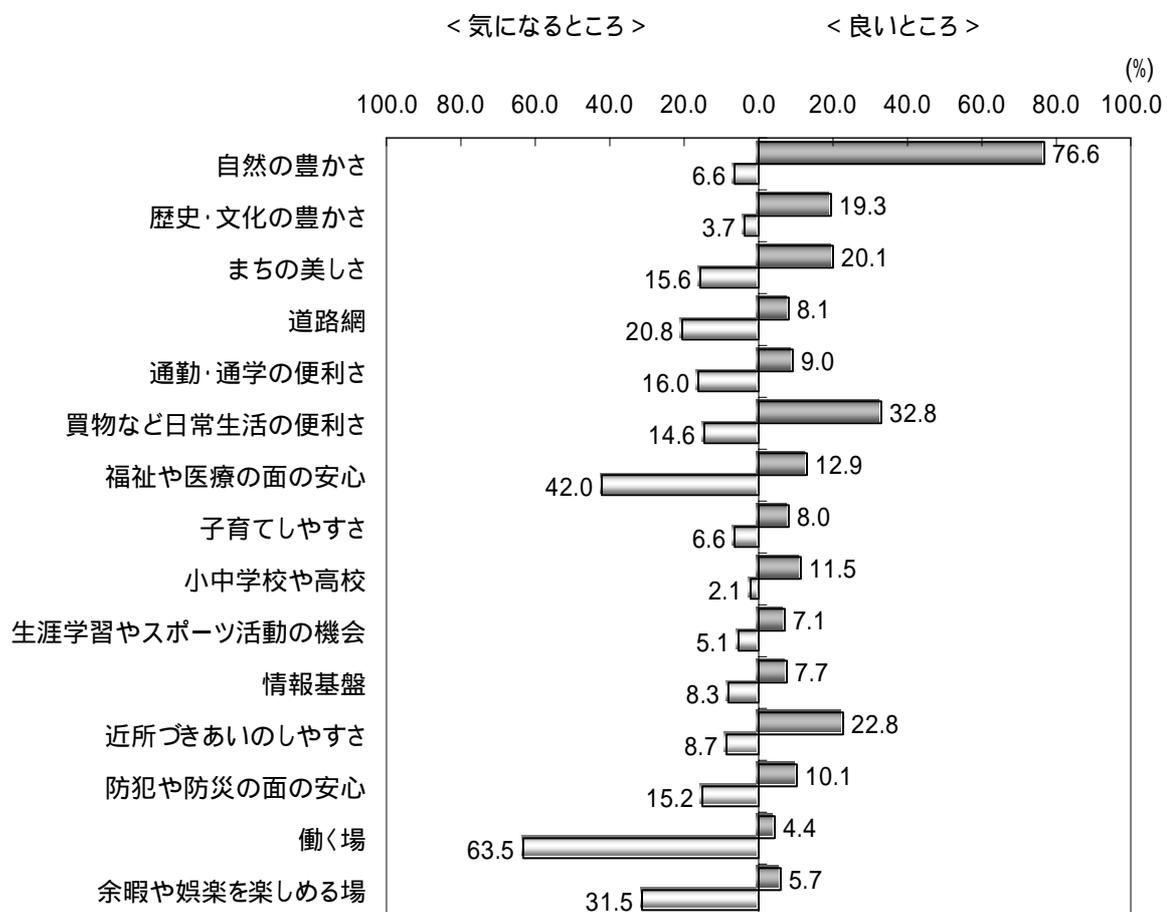
また、年齢別にみると「通勤・通学に不便なこと」は15～19歳で高く、「買い物など日常生活が不便なこと」は20歳代までの層で、「福祉や医療の面で不安があること」は50歳代以上で高くなっています。





#### (4) 与謝野町の良いところと気になるところ

与謝野町の良いところと気になるところを1つのグラフにすると、次のとおりです。



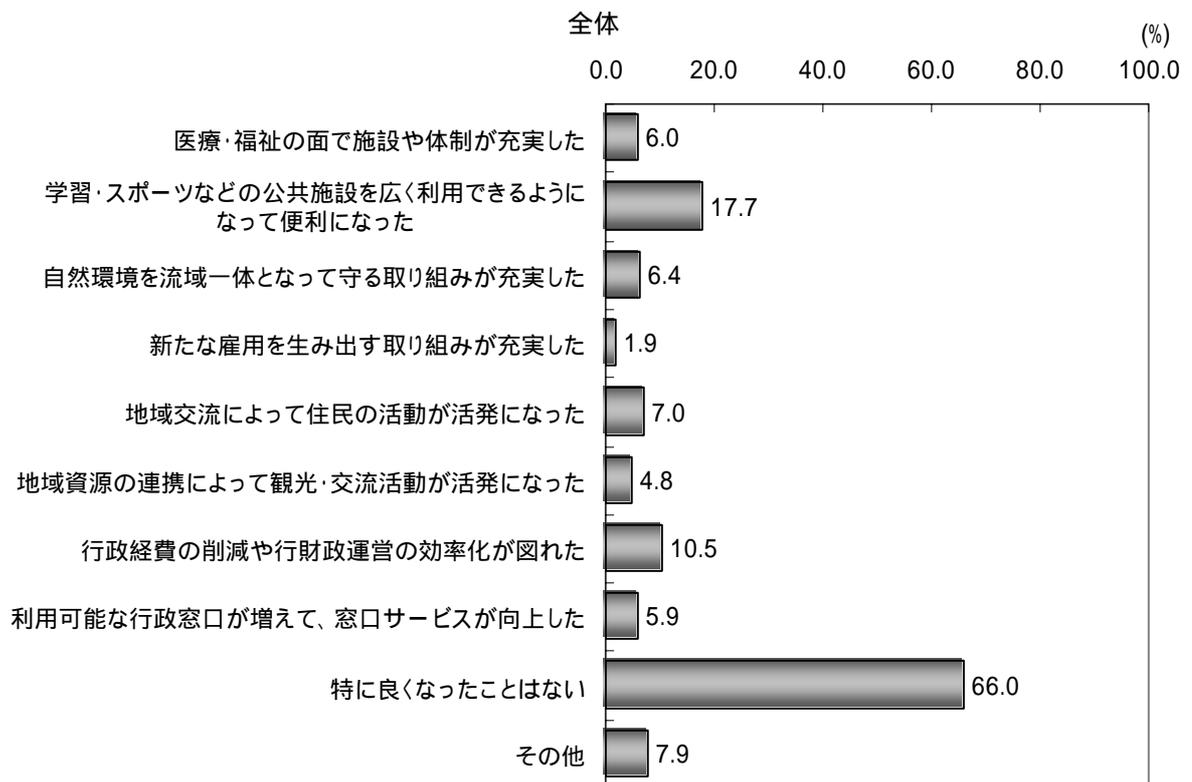
### 3 合併に対する評価について

#### (1) 合併によって良くなったと思えること

問8 加悦町、岩滝町、野田川町の合併によって、良くなったと思えることは何ですか。  
《2つまで選んでください》

全体数=915

合併してまだ日も浅いこともあって、「特に良くなったことはない」が66.0%を占めています。そのほかには「学習・スポーツなどの公共施設を広く利用できるようになって便利になった」が17.7%、「行政経費の削減や行財政運営の効率化が図れた」が10.5%などとなっています。新町まちづくり計画の中で「3町合併に期待される効果」としてあげられた項目のうち、「新たな雇用を生み出す取り組み」については1.9%にとどまっており、今後の課題といえます。



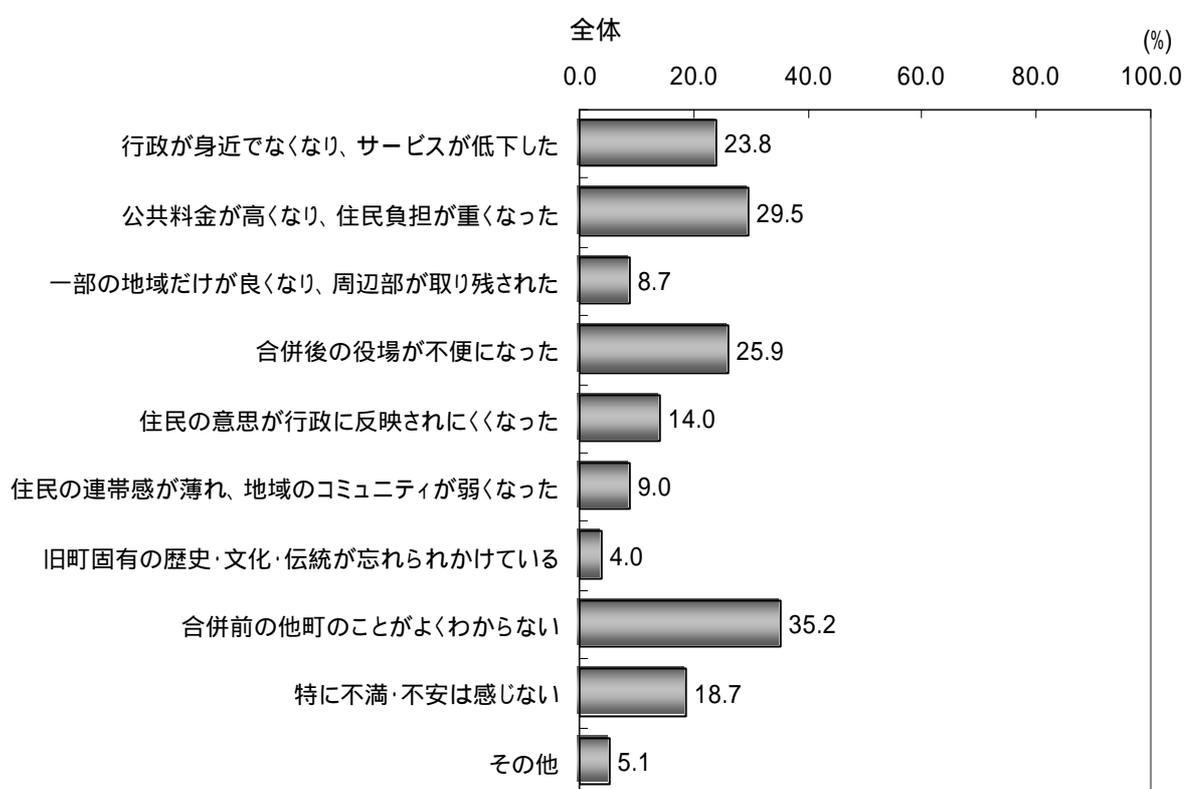
## (2) 合併してからの不満や不安に思うこと

問9 合併してからの不満や不安に思うことは何ですか。《2つまで選んでください》

全体数=915

「合併前の他町のことがよくわからない」が35.2%、「公共料金が高くなり、住民負担が重くなった」が29.5%、「合併後の役場が不便になった」が25.9%、「行政が身近でなくなり、サービスが低下した」が23.8%となっています。

新町まちづくり計画の中で「合併に関する懸念への対応」としてあげられた項目のうち、「周辺部が取り残されるという懸念」については低い回答率ですが、「行政が身近でなくなり、サービスが低下するという懸念」「公共料金や税負担の増加が心配という懸念」については4分の1前後の住民が抱いており、「合併前の他町のことがよくわからない」とこと合わせて、今後の対応が課題といえます。



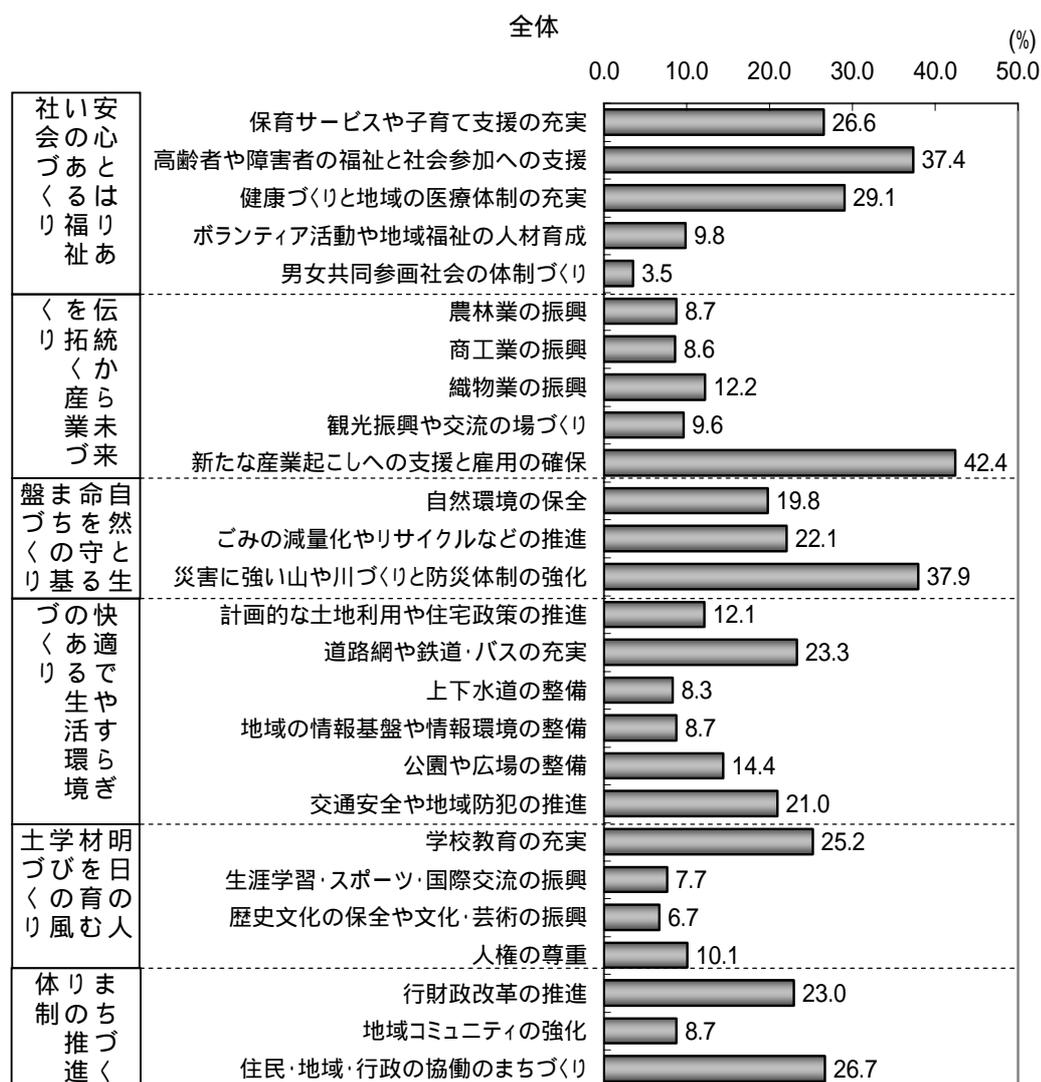
## 4 与謝野町のまちづくりと将来の姿について

### (1) 特に力を入れるべき施策

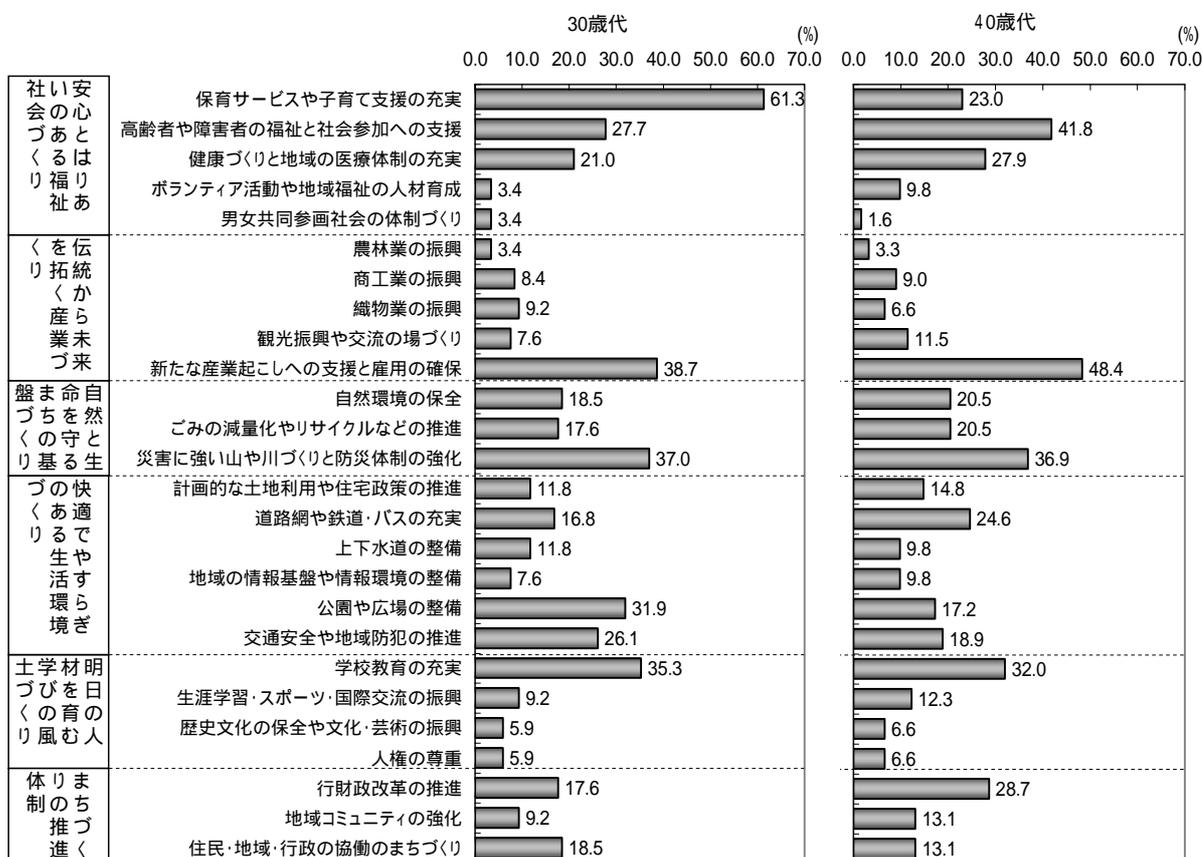
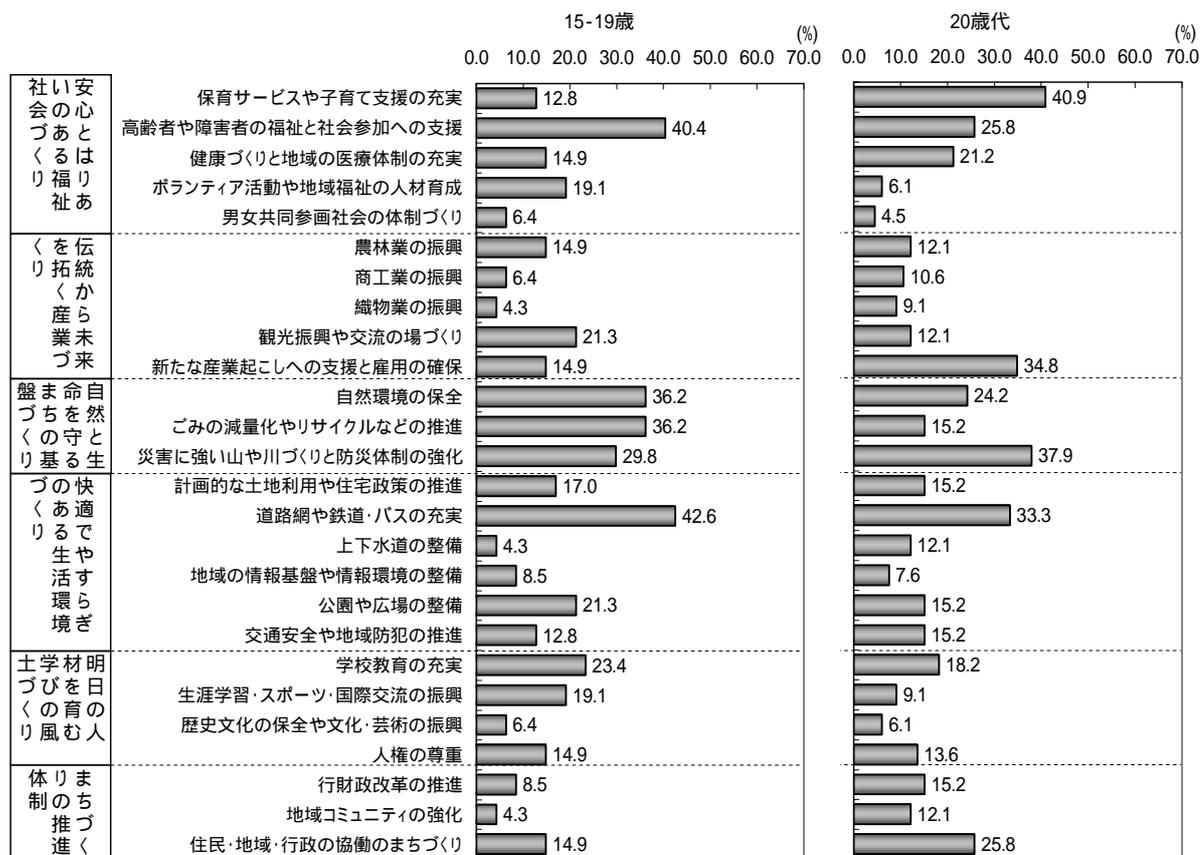
問 10 与謝野町のまちづくりにおいて、今後、特に力を入れるべき施策はどれですか。  
《5つまで選んでください》

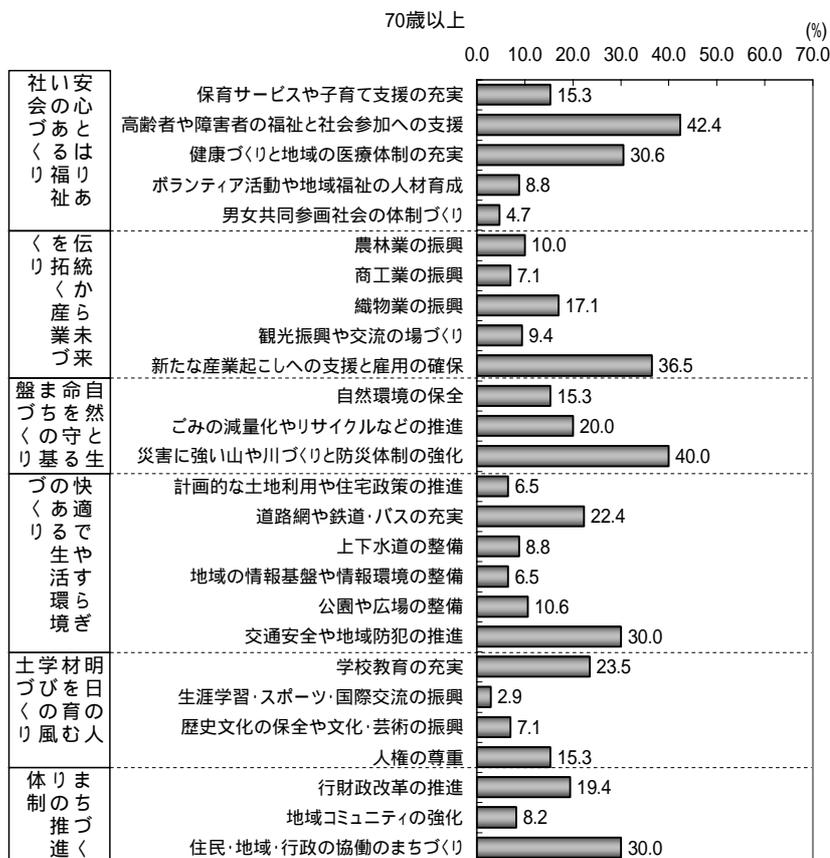
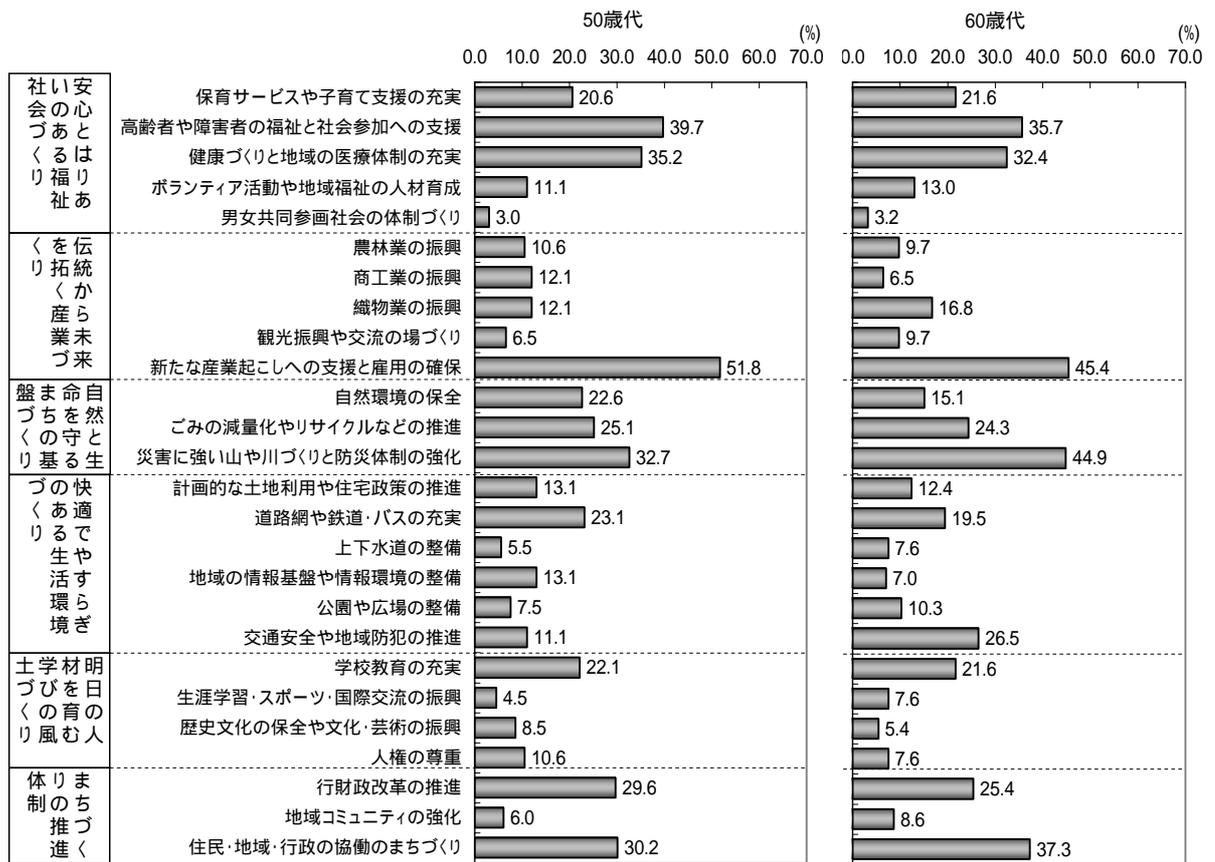
全体数=915

「新たな産業起こしへの支援と雇用の確保」がもっとも多く 42.4%、次いで「災害に強い山や川づくりと防災体制の強化」37.9%、「高齢者や障害者の福祉と社会参加への支援」37.4%、「健康づくりと地域の医療体制の充実」29.1%、「住民、地域、行政の協働のまちづくり」26.7%、「保育サービスや子育て支援の充実」26.6%、「学校教育の充実」25.2%、「道路網や鉄道・バスの充実」23.3%、「行財政改革の推進」23.0%、「ごみの減量化やリサイクルなどの推進」22.1%、「交通安全や地域防犯の推進」21.0%などが続いています。



年齢別にみると、若い年齢層では「新たな産業起こしへの支援と雇用の確保」はそれほど高くはなく、「道路網や鉄道・バスの充実」や「保育サービスや子育て支援の充実」が高くなっています。





## (2) イメージする言葉

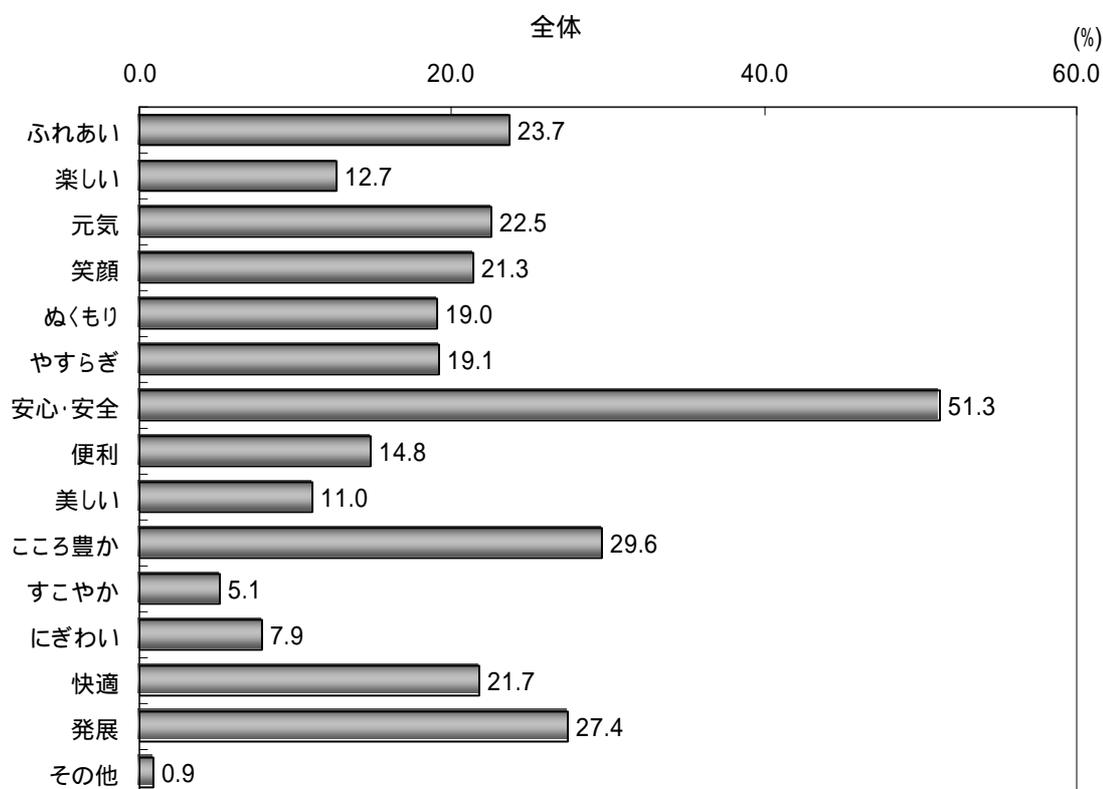
問 11 あなたは将来の与謝野町をどのようなイメージのまちにしたいですか。

イメージする言葉を選んでください。《3 つまで選んでください》

全体数=915

「安心・安全」がもっとも多く 51.3%、次いで「こころ豊か」29.6%、「発展」27.4%、「ふれあい」23.7%、「元気」22.5%、「快適」21.7%、「笑顔」21.3%などが続いています。

新町まちづくり計画における将来像「水・緑・空 笑顔かがやく ふれあいのまち」の考え方は、与謝野町総合計画でも引き継ぐこととなりますが、ここで回答の多かった「安心・安全」、「こころ豊か」、「発展」、「元気」、「快適」についても考慮していく必要があります。



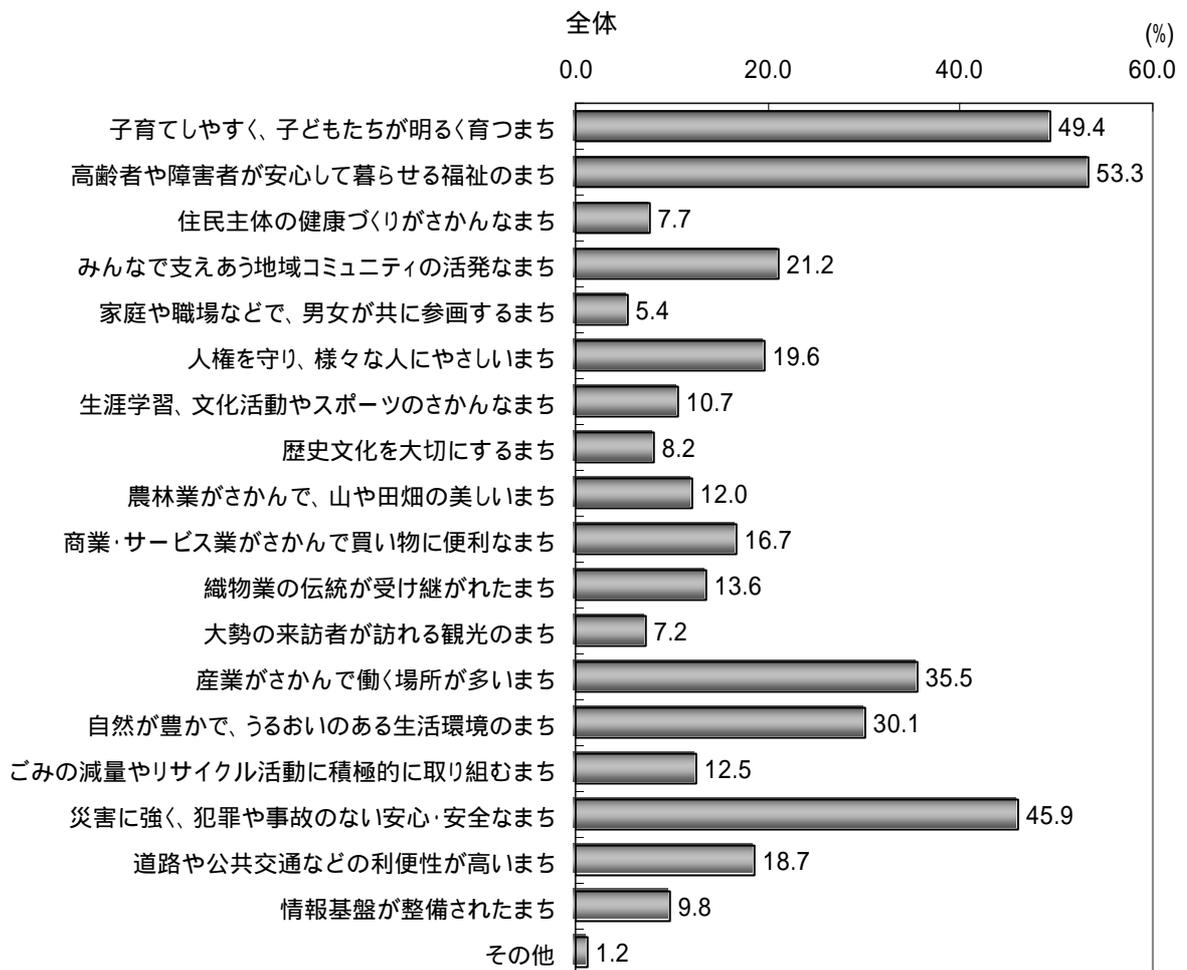
(3) 将来の与謝野町

問 12 あなたは、将来の与謝野町をどのようなまちにしたいですか。

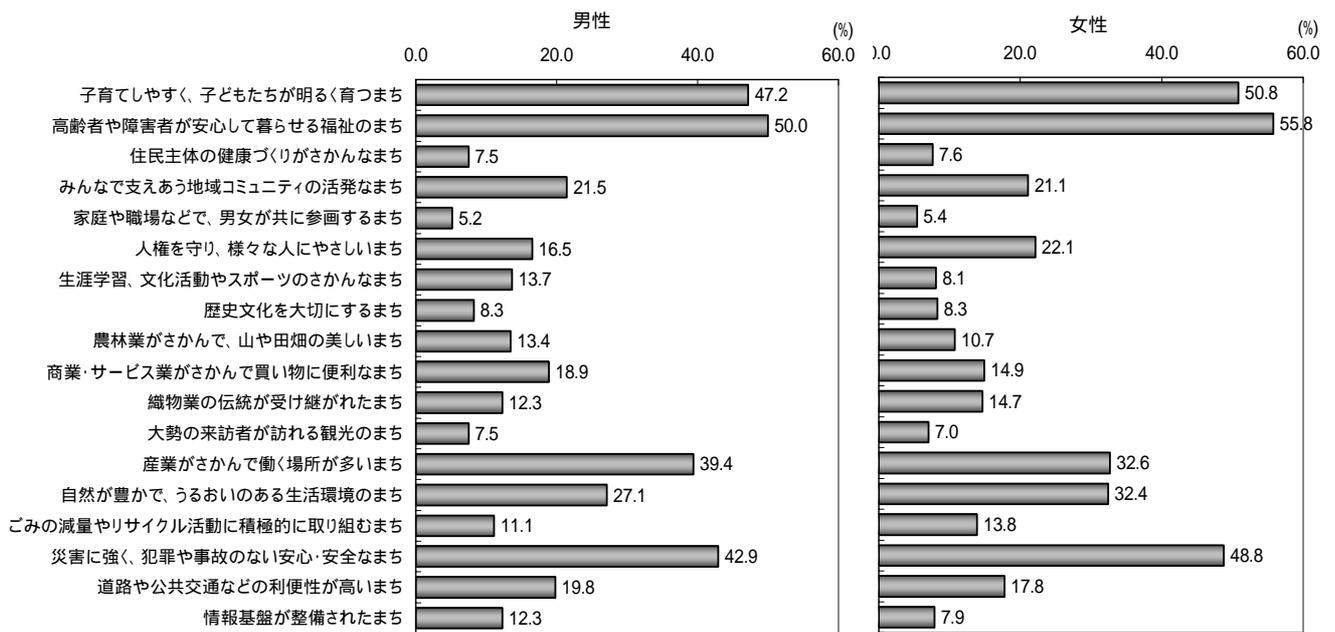
《4つまで選んでください》

全体数=915

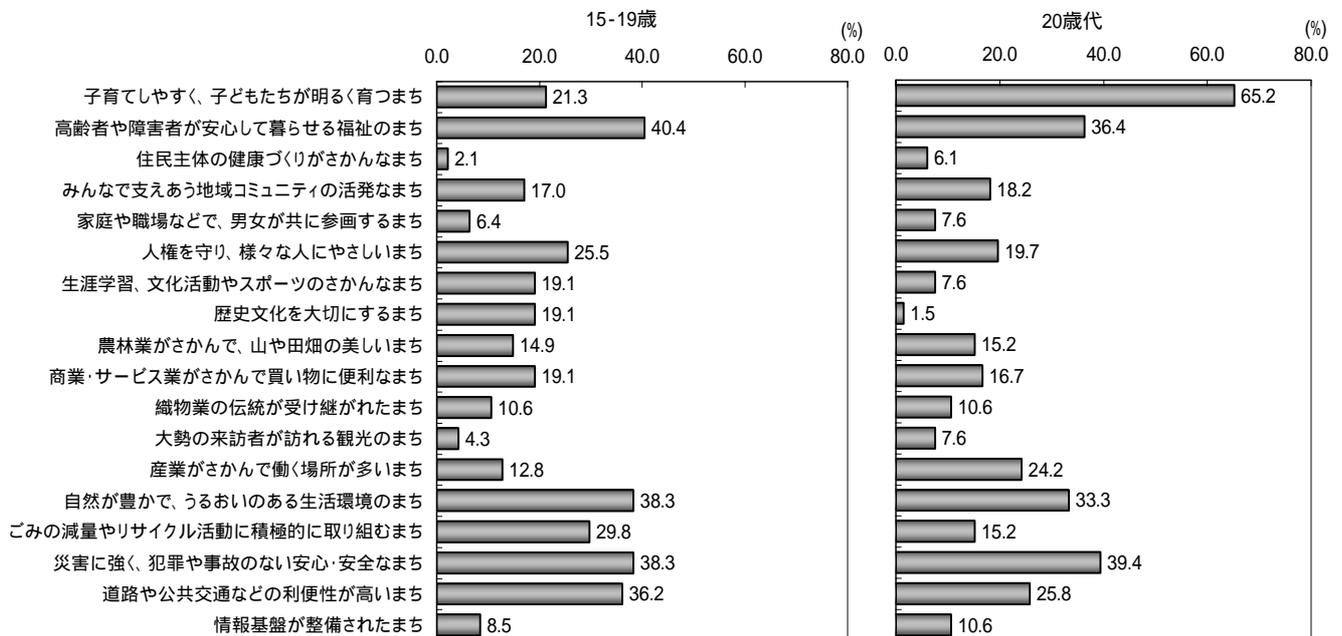
「高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉のまち」が53.3%、「子育てしやすく、子どもたちが明るく育つまち」が49.4%、「災害に強く、犯罪や事故のない安心・安全なまち」が45.9%、「産業がさかんで働く場所が多いまち」が35.5%、「自然が豊かで、うるおいのある生活環境のまち」が30.1%などとなっています。

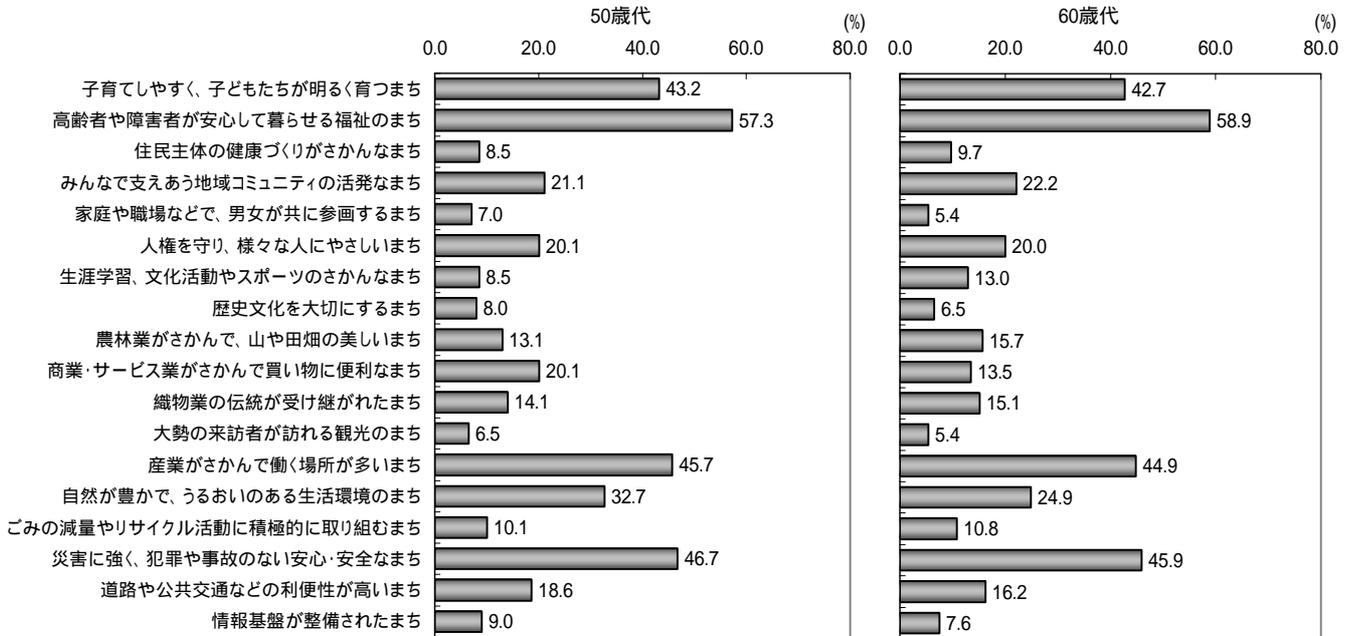
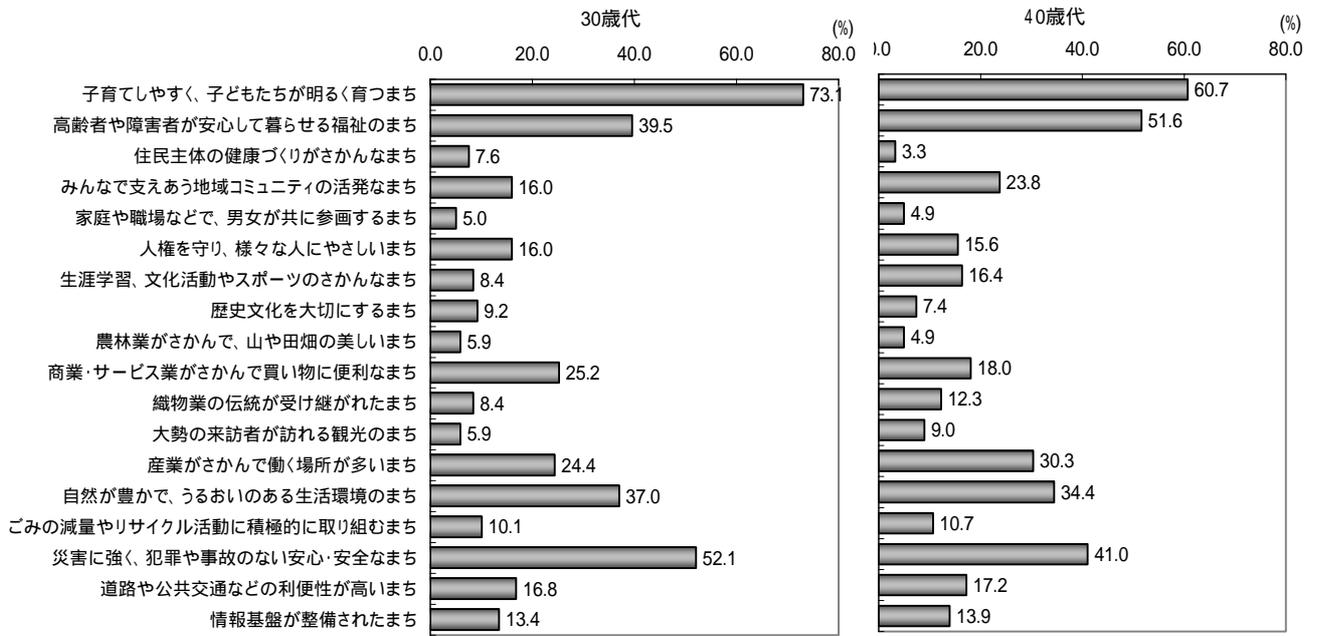


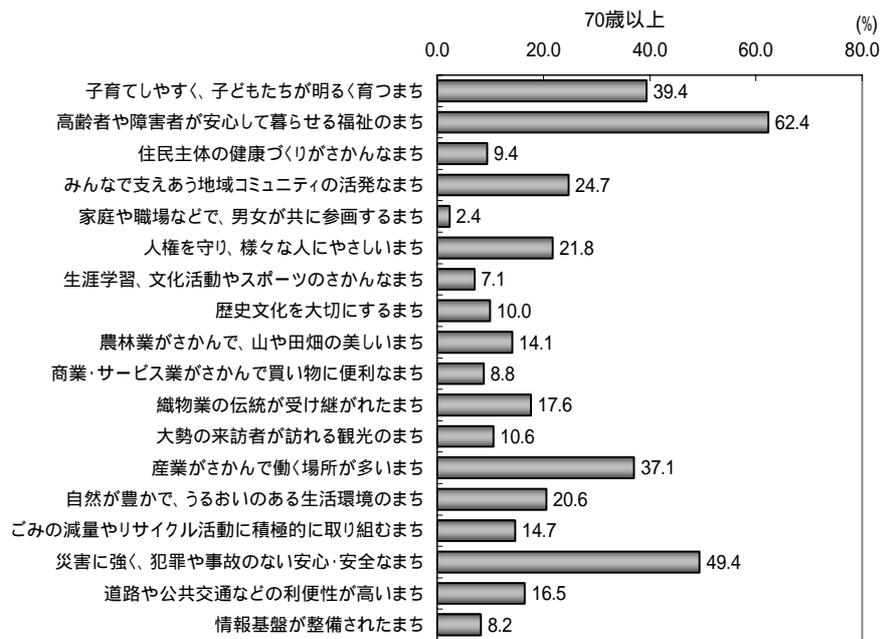
男女別にみると、「産業がさかんで働く場所が多いまち」は男性で高く、「自然が豊かで、うるおいのある生活環境のまち」や「人権を守り、様々な人にやさしいまち」は女性で高くなっています。



年齢別にみると、「子育てしやすい、子どもたちが明るく育つまち」は20歳代～40歳代で、「高齢者や障害者が安心して暮らせる福祉のまち」は40歳代以上で、「産業がさかんで働く場所が多いまち」は50歳代以上で高くなっています。







## 5 まちづくりへの住民の参加について

### (1) 住民が参加できること

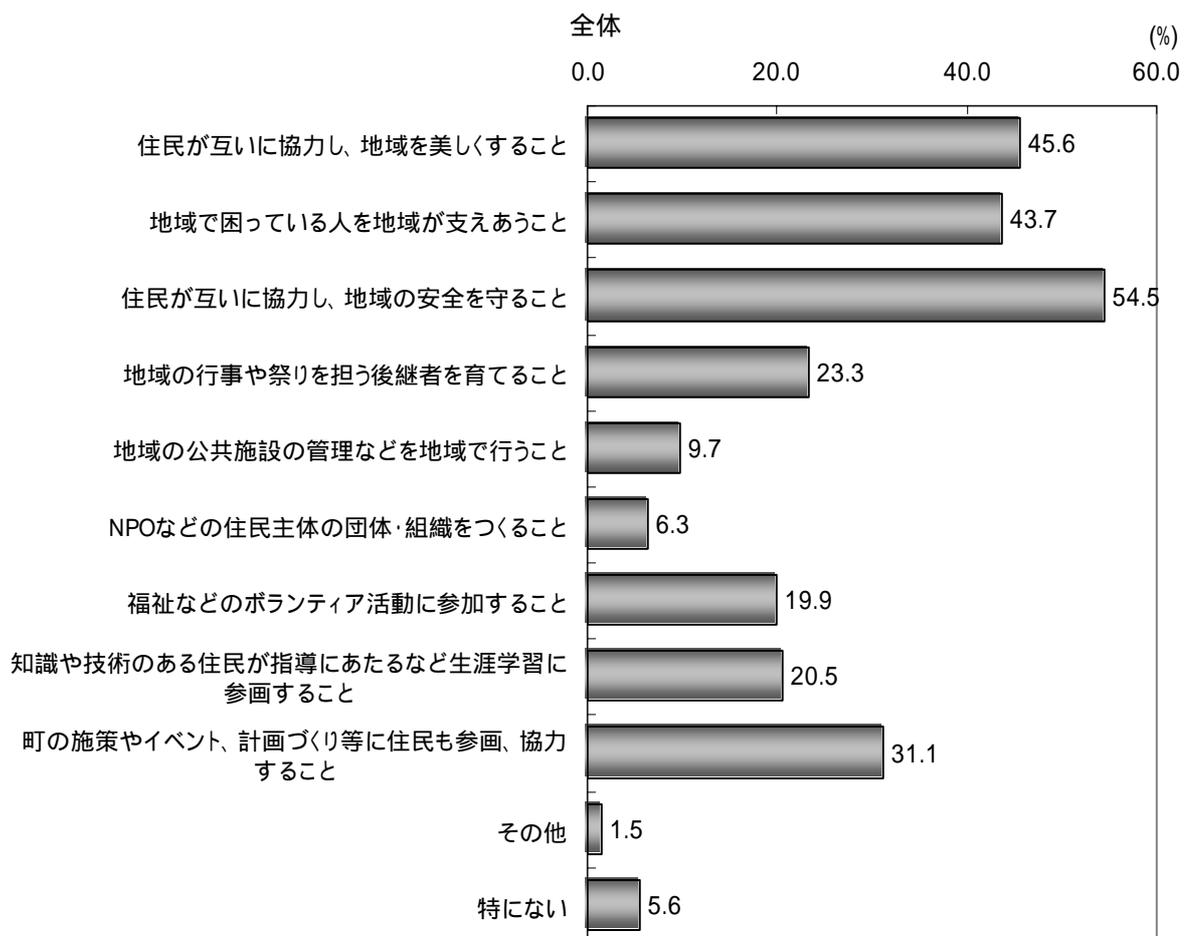
問 13 住みよいまちづくりのためには、住民の皆さんの参加が必要です。

与謝野町をもっと住みよいまちにするために、住民の皆さんができることはどのようなことだと思いますか。《3 つまで選んでください》

全体数=915

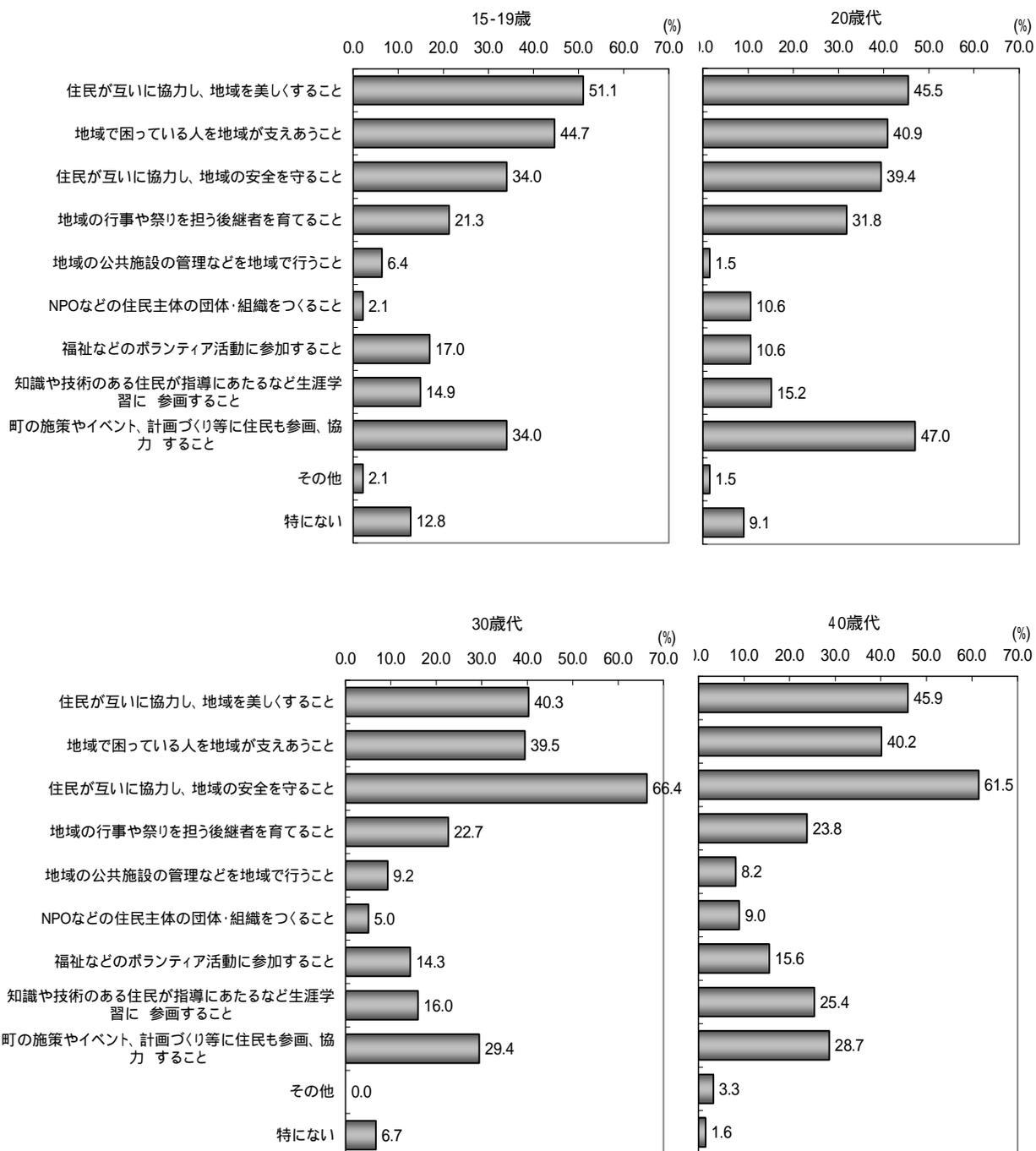
「住民が互いに協力し、地域の安全を守ること」が 54.5%、「住民が互いに協力し、地域を美しくすること」が 45.6%、「地域で困っている人を地域が支え合うこと」が 43.7%、「町の施策やイベント、計画づくり等に住民も参画、協力すること」が 31.1%などとなっています。

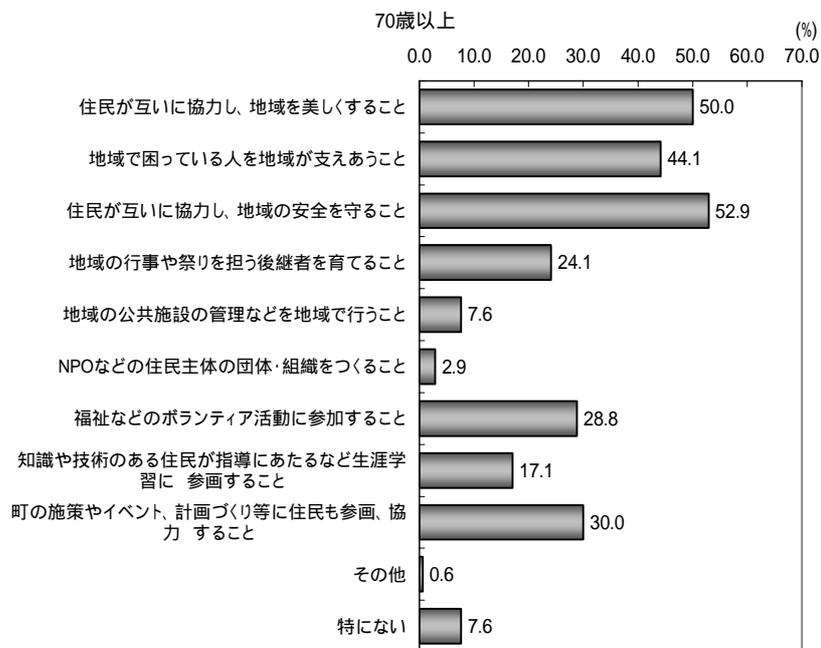
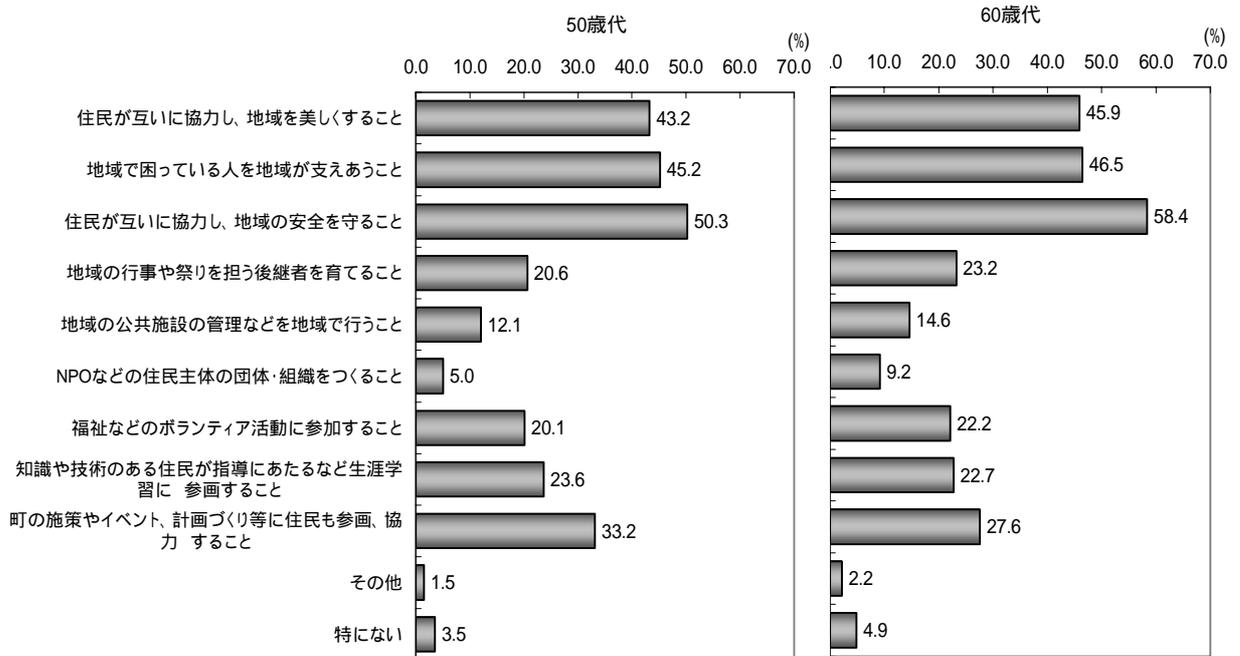
「特にない」という回答は 5.6%とわずかで、住民ができることがいろいろとあると考えているといえます。



年齢別にみると、「住民が互いに協力し、地域を美しくすること」は15～19歳と70歳以上で高く、「住民が互いに協力し、地域の安全を守ること」は30歳代以上で高くなっています。

また、「町の施策やイベント、計画づくり等に住民も参画、協力すること」は20歳代で高くなっています。





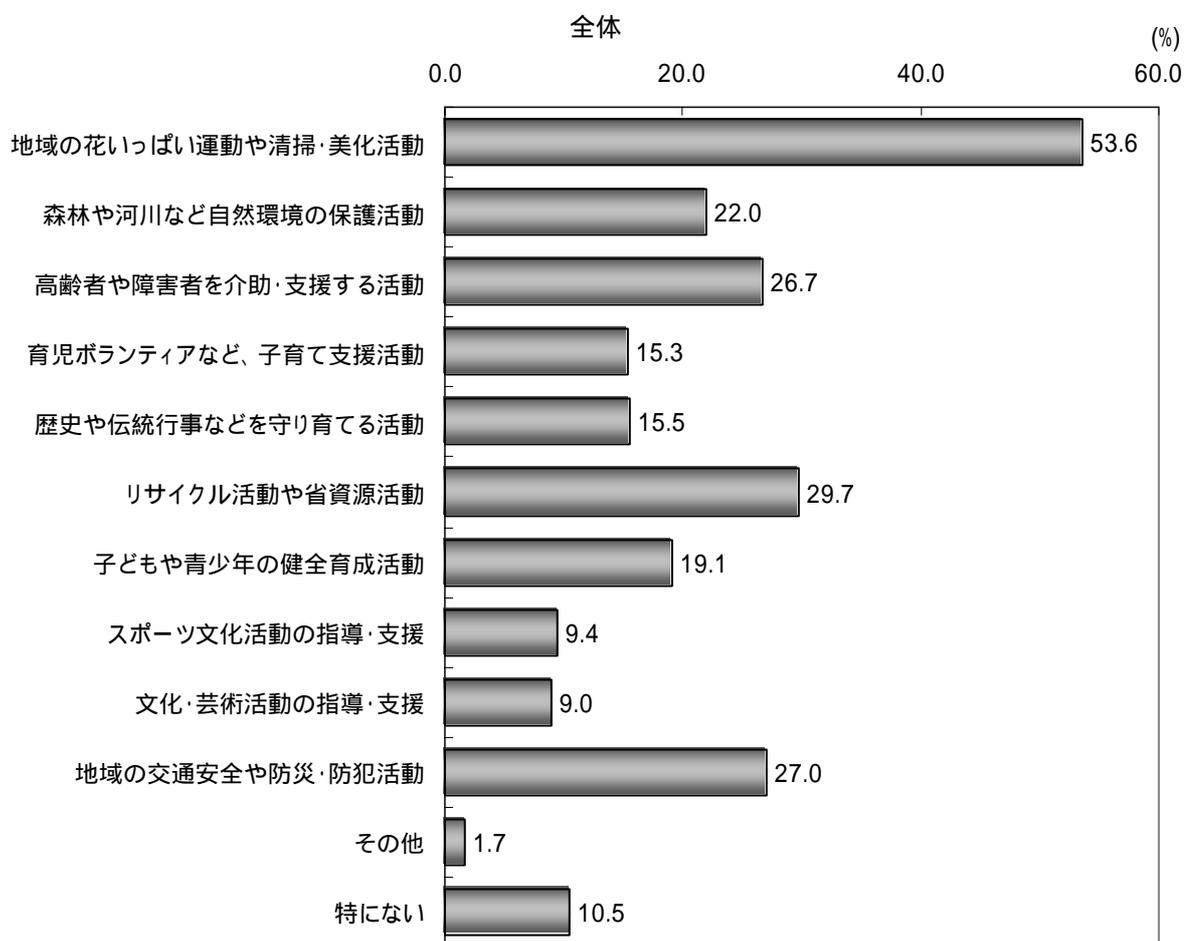
## (2) 自分自身が参加できること

問 14 では、あなたが『地域のまちづくりに参加する』とすれば、どのようなことができますか。  
《3 つまで選んでください》

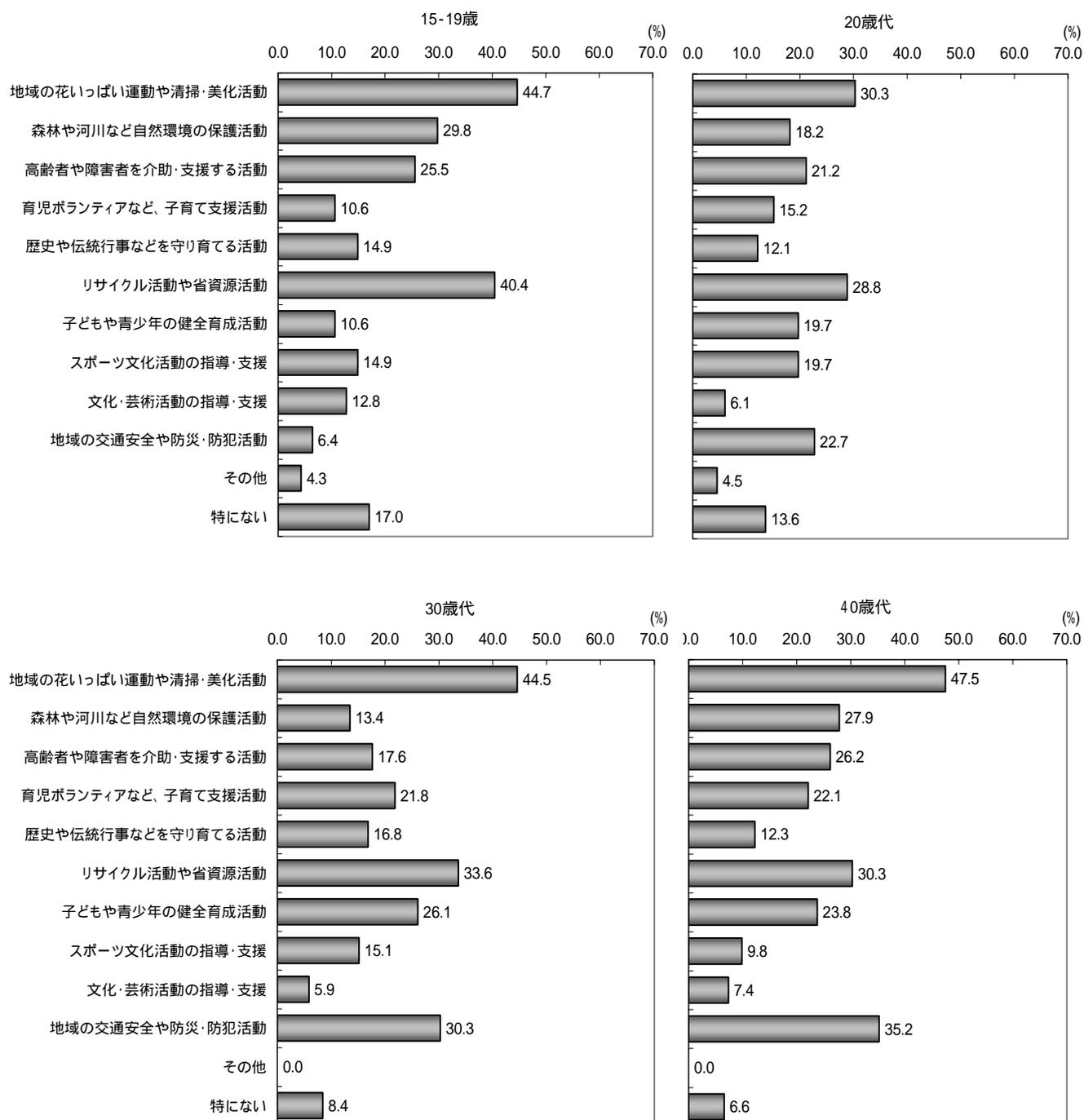
全体数=915

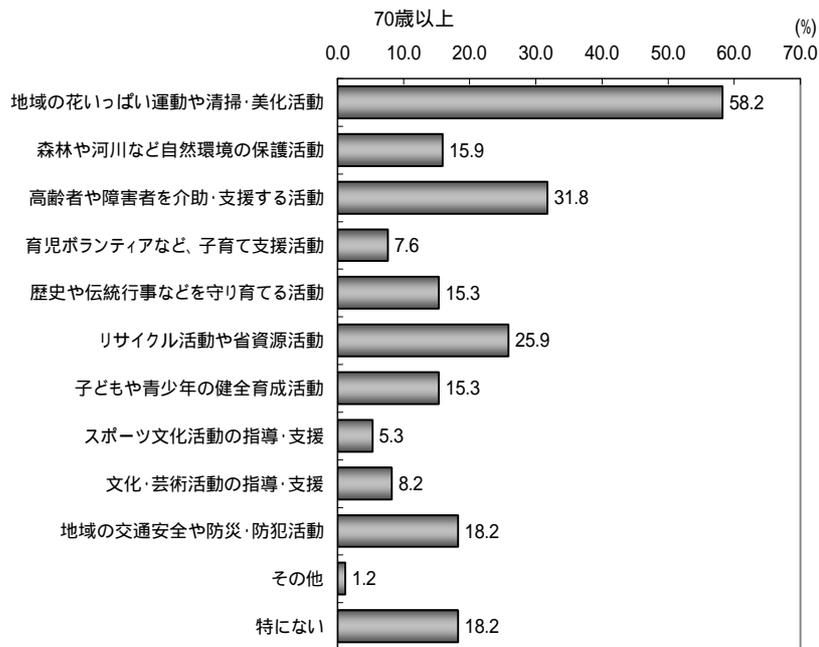
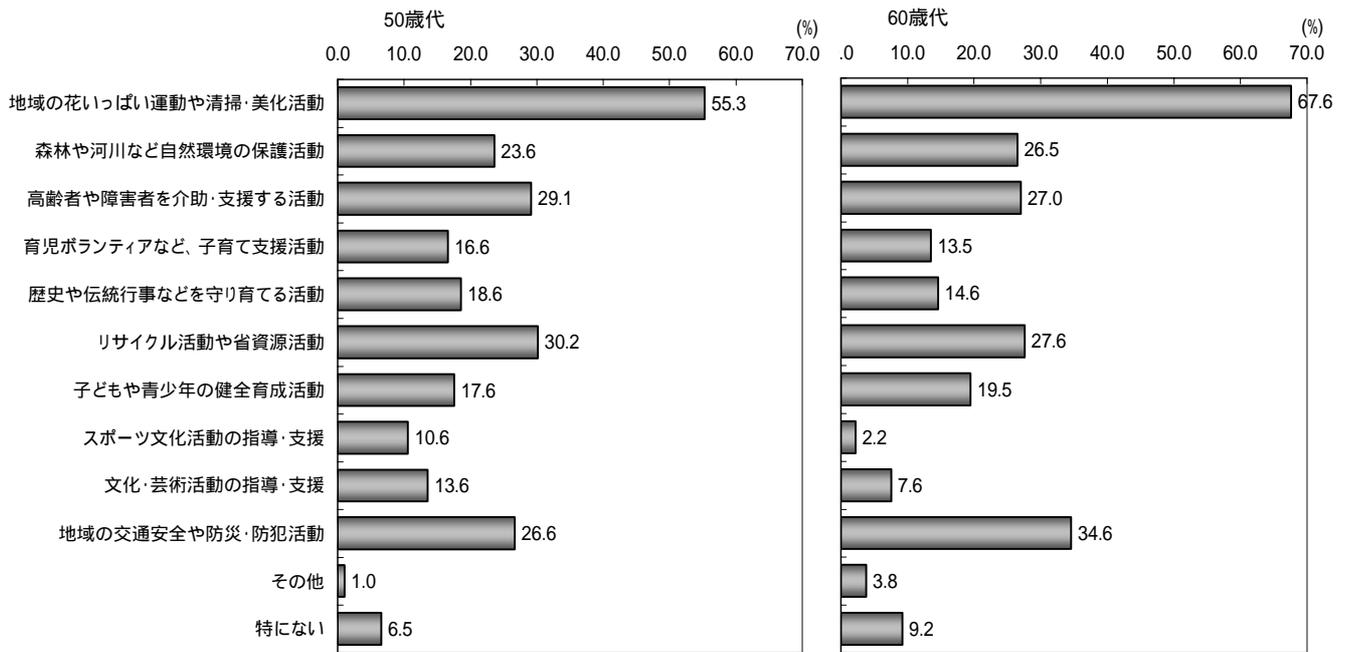
「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」がもっとも多く 53.6%、次いで「リサイクル活動や省資源活動」29.7%、「地域の交通安全や防災・防犯活動」27.0%、「高齢者や障害者を介助・支援する活動」26.7%、「森林や河川など自然環境の保護活動」22.0%などが続いています。

上位3項目は自治会を通じた活動と思われるが、「高齢者や障害者を介助・支援する活動」や「森林や河川など自然環境の保護活動」への関心も高いことがうかがわれます。



年齢別にみると、「地域の花いっぱい運動や清掃・美化活動」は50歳代以上で5割を超え、「リサイクル活動や省資源活動」は15～19歳で高く、「地域の交通安全や防災・防犯活動」は30歳代～60歳代で高く、「育児ボランティアなど、子育て支援活動」は30歳代～40歳代で高くなっています。





## 6 自由意見

与謝野町のまちづくりについて、147人から自由記述のかたちで意見を寄せられました。  
新町まちづくり計画の基本目標に準じて区分・整理すると、以下のとおりです。

【安心とはりあいのある福祉社会づくり】に関する意見(19人)
70歳以上の高齢者の体操・料理教室を希望。
70代ながら今は動けるが、動けなくなった場合に、毎日忙しく働いている家族にかかる負担を考えると不安になる。私のような者がどんどん増えていくので、何とか地域ぐるみで考え、助け合う方法がないものかといつも思っています。住みやすい町にするためにも真剣に取り組んでほしい。
一ヶ所で全部の検診を受診できるのはお年寄りにとってありがたい。
医療施設が少なく、子育てをする上で、小児科、耳鼻科は特に必要です。与謝の海病院に行っても長時間待つことは当たり前です。まちのお医者さんがあるといいなあとと思います。
眼科、耳鼻科の医院を要望。
検診料が無料になったこと、婦人科受診病院が増えたのは良かった。
気軽に通院できる病院が必要だと思われます。
旧岩滝町のときは、月2回あった健康体操が今では、移動式となり、他町への送迎バスを出していただけるのなら、健康のために、できるだけ参加したい。
救急医療体制について：救急車による搬送を消防署の管内だけでなく消防署が互いに連絡をしてどこにでもいけるようにしてほしい。
支援センターに行っていますが年齢別でABと分かれていて、月2回しか利用できない。 ABと分けずに年齢だけで分けて週1回くらい利用できるようにしてほしい。
自然に恵まれてこの町で楽しく暮らせる福祉の充実した与謝野町になってほしい。
都会から引っ越してきたのですが子育てには良い所だと感じています。
与謝野海看護学校建設以来、障害者福祉がこの地域の特色で、マンパワーも蓄積されていると思います。 自立支援法施行で大きな困難が生じていますが、行政の支援を求めます。
与謝野町になってから、乳児検診が旧岩滝が旧加悦町で行われることになり、大変不便を感じます。また岩滝町役場は交通量も多く幼い子供を連れて行くには危ない。
高齢者や障害者への色々なサービスをもっと充実させてほしい。特に合併後のサービス内容が少し変わっていながらも、内容もはっきりしないものが多いことと、金銭面をもっと大幅に見直しをしてほしい。また、生活保護を受けられる対象者の見直しはぜひしてほしい。
高齢者を大切にするまちづくりをするため医療・福祉・保健の一体化を目指してほしい。特に医療の遅れが目立ちます。(介護の充実は特に早急の対策が必要と思われます。
高齢になってからの利便性の確保(福祉車両・医療体制)。
子育て支援：保育所等の入所基準の公平化・料金の見直し地域の公園整備や古墳公園などの親子連れ開放。以前のように予防接種の個人単位での通知や年間計画表の呈示。防災では、住民への女王伝達手段の統一。
子育てしやすい支援をしてほしい。保育料などが合併後高くなったので大変。

【伝統から未来を拓く産業づくり】に関する意見(18人)
50、60歳になっても働きたい人がたくさんおられます。新たな産業おこしと雇用の確保が必要。
加悦・野田川町より岩滝町は商店が少ないのでクリスマスの夜のイルミネーションは必要ないと思う。
合併後、行事の色々なことがなくなり町も全体的に静かになり自営業の私達も仕事がなくなってきました。町を活性化してほしい
企業の誘致。
これからの子供達のために働く場所をもっと作ってほしい。
地元の働く場所をつくること・田畑の使用していない所は町より有効なものづくりを提案し実施すること。
大学卒業したのに与謝野で仕事がない。
農家の方に期待していますので、農業の方に光をあててください。
農業関係に若い人達が取り組めるよう工夫がされたいと思います。
農業は株式会社化し、高齢者全員活性化できるように。
働くところをもっと作ってほしい。役場の人の愛想をよくしてほしい。
働く場所がないと若い人が帰ってこない。
働く場所と高速道路網の整備をしてほしい
町の特徴の一つ大江山登山口を歩きやすくし、春夏だけでなく雪の降るシーズンにでも観光に来てもらえるようにしてほしい。
与謝野町は国道が交差する町です。根幹となる店舗を導入して活性をはかることが急がれます。
若い人が福知山・舞鶴など働きに行かなくてもいいように与謝野町にもっと若い人が働けるような場所があればと思います。
若者が働く場所が少なく、与謝野町以外の職場に着く人が多く通勤時間も長く、仕事も派遣会社が多くなり体への負担がかかる。 地域に働く場所が今後町づくりに必要な課題だと思います。
若者の働く場を確保してほしい。
【自然と生命を守るまちの基盤づくり】に関する意見(11人)
2年前の台風23号で宮津市など大手川の氾濫で被害がありました。当町として、野田川が氾濫したら、同じような事になるので、旧3町の同一の問題でもあるのでその対策を考えてほしい。
空き地などに捨てるゴミを何とかしてほしい。
空き地や休耕田の管理を徹底してください。町の範囲が広がったことで、手抜きになるのは困ります。持ち主等に管理をしっかりやってもらいたいです。病気を引き起こす雑草が生えています。放っておいて水が溜まっていたりして草だらけで汚い。
石川・川上地区地蔵峠で不法投棄が目立ち、水質汚染が心配。この河川は石川区の水源となっているので、早急に対応してほしい。
猪・猿などの駆除をなんとかお願いしたい。
大型粗大のゴミの回収日というのも作ってほしい。与謝野町は他に比べて物価が高いと評判です。ゴミを出す時間に道路の除雪ができていない。
ごみ収集に関するゴミステーションの増設や、カラス除去ネットBOXの資金援助を希望。

ゴミの処理よりもゴミを減らすことに力を入れてほしい。
ゴミの量を少しでも減らすため、生ゴミ処理機の補助金がもう少し出て頂けたら、購入したいと思います。現在、可燃ゴミは、生ゴミなので、ゴミの量が減らせると思います。あと、地球温暖化にも役立つように、公共施設などにソーラーパネルなどを取り付けたら良いと思います。
町の自然を大切に。
リサイクル活動や自然に対する理解が出来ていて良いと思う。
【快適でやすらぎのある生活環境づくり】に関する意見(26人)
CATV の件で、旧加悦町しか見られないのに経費を全町民が負担するのは一つの自治体の中では不公平ではないか。
CATV を野田川・岩滝町にも整備してほしい。
CATV を見ていると、議会中継で旧町での意識レベルに差があり、何を考えているのだろうと思われることがある。
旧加悦町での有線テレビは、町行政や議会の様子をテレビを通して現在の町の問題や方向が良く分かります。廃止論議も起きているようですが引き続き行ってほしいと思います。
インターネット接続の地域格差を考えてほしい。インフラ整備も近隣市町から遅れていると思います。
地域格差是正のため更に光ファイバーケーブルなど情報通信施設拡充がNTTなどと協力して行われることが必要と思う。 地上波デジタル放送も雪で安定受信は困難で、災害対策でも町統合のため不便になったと思われます。
光ファイバーの町内導入のため公共場所のイントラネットを早期に構築してほしい。
阿蘇シーサイドパークの建設については疑問を抱いている。景観も悪く、公園部分を見ても利用度は低い。
温江～明石～宮津の往復バスがありました。今はこれだけ高齢者が多いのにこちらはありません。山手方面の不便な所に住んでいる老人のためにバスを走らせてください。
石川バイパスは色々なものが増えたが、道が危ない。 亀山のプラントはどうなったのか？その土地はどう利用されていくのか知りたい。
奥滝と但東町の峠にトンネルを作ってほしい。
与謝野町の道路が気になります。歩道がない、溝にふたがない、車中心の道路であることなど、安心して道路も歩けない、ベビーカーでのんびり散歩できないことが残念です。
交通網の整備が必要。大阪神戸と近い範囲内に飛行場があるが北部にはメインとなる飛行場が一つもない。
運転のできない者や高齢者でも町内の他地域の行事への参加や施設の利用が楽にできる交通手段が必要。
バスなど交通の便利を考えてほしい。
病院(宮津市内)のバスを運行してほしい。
公園等では日常的に手入れされておらず、伸びきった草で花壇がうめられている状況をよく見かけます。そして行事の直前に草刈りがされるという繰り返しです。 ボランティア等で美しい公園にする働きかけが必要だと思います。 子供や老人に優しい町であってほしいので、公共の場での路上駐車は指導してほしい。
公園の数を増やしたり遊具を充実させてほしい。子供達の安全を守るために、信号機を増やしてほしい(旧岩滝町)。
公園の草刈りにあまり関心がなく一部の人がやっている感がある。皆でやるべきでは。
子供を遊ばせる公園が殆どありません。

除雪はスムーズにおこなってもらいたい。
夜間も安心して歩けるように防犯の面からも街路灯を増やして明るい町になるようお願いしたい。
野田川の堤防に桜並木を10年計画でもよいから整備してほしい。
役場、庁舎をはじめ、公共の場所等に花いっぱい運動を与謝野全体で盛り上げてほしい。
岩滝町の花はあじさいでした。合併して今年のアジサイの咲くころ全く草刈りをしてなくて、アジサイが枯れてしまいました。 合併して経費がないということらしいですが、美しい自然を大事にしてほしい。
映画館をつかってほしい。
【明日の人材を育む学びの風土づくり】に関する意見(4人)
中学校を給食にしてほしい。
登下校の安全性の面から、町内の小学校の選択の自由やスクールバスの運行を考えてほしい。
子供が来年小学校入学なのですが、病気で洋式トイレしか使用できないので、改善を考えてほしい。
地域の高齢化と地域産業の低迷により伝統行事などの継続が困難になっている。伝統行事・地域活動への補助制度を拡大してほしい。
【まちづくりの推進体制】に関する意見(17人)
与謝野町全域の一体感、連帯意識を育てること、地域コミュニティの維持、育成。
イベントに職員が出すぎ。職員が出ないと成り立たないイベントは住民には必要ないのでは。
イベントを多くし、年齢に関係なく人が集まり楽しめる場を増やしたら色々な意味で良いのでは。織物業の伝統は受け継がれてほしい。
色々な活動の指導や、施策やイベント、行事の担い手の顔ぶれは同じ人を多く見受けられますので、広い範囲の人に協力を願い、まちづくりに参加することによって町のことを真剣に考える機会ができるのではと考えます。
同じようなイベントを同じ時期にいくつも催すのには疑問がある。大きな形の主催機関を設けて、イベントを絞り、住民の多くが参加しやすい取り組みをお願いしたい。
旧3町の交流が少ないと感じます。
問14でまちづくりの参加についての質問があるが、住民がそこに参加をしていくことで地域の町づくりの意識が高まるのでは。
独居・高齢者・核家族に対する支援制度を活用しながら地域での見守り、助け合いが浸透することを期待する。各々の年齢に応じた生き方を行政や地域に求めるだけでなく、自助努力も必要。その為には人との交流が大切なので(ふれあいセンター・コミュニティセンター・)などがあれば嬉しい。
行政において、人員の大幅な削減、地域格差の充実。福祉の面での充実、住民の働く場の確保等、住民が安心して生活できるように望みます。とにかく人員を削減して税の無駄遣いを無くしてほしい。
行政のまちづくりの考え方・どんな町にするのかなど知らせてほしい。協働も大切だが、プロとして町民に提案してほしい。
住民の意見に耳を傾けて、より良い町づくりをしてください。
職員のリストラを進め、人件費を減らす。
積極的に情報公開を行い、町民の参画の意思を高めてほしい。

<p>地域振興課が専門性を持つことは簡単にはできないと思うが、諸手続き、もしくは書類等の受け渡し窓口の機能なら持たせられる。</p> <p>例えば、福祉課でなければもらえない書類でも急ぎでなければ、翌日もしくは翌々日に岩滝・野田川の地域振興課(職員の移動時に)運べば地元で受け取れます。急ぎの場合のみ、当該課のある庁舎へ行ってもらおう。そうでないと、対応しきれないと思う。</p>
<p>無駄をなくす(不必要な施設等十分に検討してから実行する)あまり利用価値のないものが目に付きます。税金を慎重に使ってほしい。</p>
<p>役場から送られてくる文書に無駄がある。</p>
<p>役場職員を5年以内に3割カットすべき。議員定数を次回選挙までに2 / 3にすべき。</p>
<p>【まちづくり全般】に関する意見(33人)</p>
<p>サービスの向上 行政改革 財政改革 町民の意見を参考に 合併の効果を早急に。</p>
<p>気軽に頑張っていくしかありません。</p>
<p>旧野田川町はバイパス沿いなどは、発展して行きますが、岩屋などは住宅が建つこともなくますます過疎化していくばかり。</p>
<p>バイパスにたくさんの商店ができますが高齢者にとっては買物が不便です。</p>
<p>旧町意識をなくすことが大事。与謝野町の老若男女が参加できる一大スポーツイベントを開催したらどうですか。</p>
<p>旧町との関わりがなく近所の方々と暮らしている昨今、町政については、若者の定着する産業の振興を願っています。協力し合い、笑顔のある町になったらいいと思う。</p>
<p>旧町の今まで培ってきた歴史を大切にしながら、新しい町づくりを進めてほしい。中心部に偏ることのないようお願いします。</p>
<p>旧町の歴史や文化がもっと加悦・岩滝・野田川に住んでおられる方に知らせていくことが大事だと思います。</p>
<p>景観を無視した建造物はいりません。文化的活動に力を入れてほしい。</p>
<p>高齢者が増えてくるので、介護などの福祉にもっと力をいれてほしいです。</p>
<p>高齢化ということもあり、高齢者向き施設の充実はしてきているように思うが、若い世代が住みよい環境であるとは言えない。</p>
<p>三町で何か大きなイベントが今後できれば楽しいと思います。</p>
<p>事業の計画から実施に時間がかかりすぎるため計画倒れが多く残念です。</p>
<p>仕事も子育ても孫の世話も終えられた65歳以上の元気な町民の皆様の話の中で、「少しおこずかいも入って何か役に立てることがないだろうか」という話がよくできます。そんなパワーに少しアドバイスをいただければ、すごい力となって町のために役に立てるのではと思います。</p>
<p>少子高齢化対策 人口定住策 ふれあいのある町 観光資源の開発</p>
<p>将来の与謝野町の姿が見えない。1年・3年・10年計画等で夢のある与謝野町を語ってほしい。夢があれば住民も元気を出し、快適に生活ができる。</p>
<p>人口減少で経済力も貧しい町なので行政のリストラ等の節税を願う。大型店を町内に導入して町民が豊かになることはない。</p>
<p>スポーツなどもっとPRしてほしい。道路に外灯を増やして。税金の用紙を一括にまとめて。防災マップを教えてほしい。</p>

全体に町が暗い。老人が怖がって生きている働くところがまるでない。人の悪口やどろどろした妬みが多い住みにくい町
中心地を野田川にしてパイパスをもっと有効的に活用すべき
町税の滞納者の多いのに驚いています。
都市に出た若者が帰ってこられるような町に。
野田川河川沿いの自転車道を加悦から岩滝まで拡張し、色々なイベントができるようにしてほしい。
ハード面は災害等への備えとして、必要最小限にして、町民の質を向上へソフト面の充実に努めてほしい。
府営住宅の住人の無責任さにはあきれています。何とかしてほしい。
店も自動販売機もなく過疎化の恐れを感じています。私達の地域の要望がどれだけ町長の下まで届くのか不安です。
もう少しファッションセンスのある服やアクセサリのある店を増やしてほしい。映画館があれば楽しいと思うし、もう少し娯楽施設があってもいいと思う。
もっと娯楽など遊べる場所を作ったほうがいいと思う。
与謝野町長は女性であるからこそ、女性の意見を取り入れてほしい。
与謝野町で3ヶ所ほど午後1時から5時頃まで囲碁将棋など息抜きができる場所を提供してほしい
多くの歴史がある加悦谷をもっと前面に出して、人の心をひきつけていってほしい
子供に挨拶をと親は教えるだけでなく大人同士も気軽に笑顔で声をかけられるような明るい町づくりができればいい。
高齢者が多くなった地域を若い世代が支える活動を作ってもらいたい。独身者がいない町を作してほしい。
【合併】に関する意見(15人)
三町が合併したにもかかわらず、まだ旧町内の意識が強く、与謝野町としての合体が見られない。旧三町の一本化がおくれていると思います。 お年寄りが多いので、無料バスを運行し、各町内の各所めぐりなど企画されては？
お金がなくて合併して何ができるのでしょうか？
合併した感じがしない。旧3町の交流の場が一切ない感じがする ただ行政を一本化しただけで、何のために合併したか分からない
合併してから、学校の行事などに使う予算がないため、以前やっていたことができず子供達が残念がっています。
合併してから活気がなくなっているのではないか。せっかく設置してある無線の活用が減少しているようだ。各地域ごとにできた巡回車での診断も、旧庁舎までは足が止まる。
合併してからまだ年が経っていないのですが、まだまだ合併前の自分の町という意識が強く身近な問題には力を入れるが、対等ではないように思われる。
合併して良かったと思える町にほしい
合併にともない、何かあると遠くまで行かなくてはならず、不便になりました。 近くに眼科・耳鼻科の病院が近くにほしいと思います。
合併により行政が遠くなった。

<p>合併はしましたが、旧町での団結が強くて、与謝野町全体で何かをするということが、今はまだ少ないように思います。子供の検診等は遠くまで行かなければならない時もあり不便になりました。資源ゴミの紫と水色のゴミ袋ですが、大きいサイズだけでなく小さいサイズもあった方がいいです。</p>
<p>合併前に、3つの町それぞれが持っていた悪い部分は改善し、また良い部分は、更に良いようにと願っています。</p>
<p>これまで各町で行われていた行事・イベント等の会場が合併後は、野田川町中心の会場となっているので、岩滝・野田川・加悦を持ち回りにしてほしい。</p>
<p>町が合併したばかりなので何ともいえません。今のところ役場が以前より遠くなった感じがしています。町づくりの第一歩として中心になる役場をもっと身近なものになってほしい。</p>
<p>宮津市も一緒になりもっと広い活動を推進できればもっと発展していくのでは？</p>
<p>無理に旧野田川町の公民館活動に全町を合わせようとするような取り組みは適切ではないと思う。</p>
<p>【その他】に関する意見(4人)</p>
<p>加悦町の公共工事はいつも同じ業者がしている。談合していると思う。</p>
<p>京丹後市の土地を買い取り、産業廃棄物処理場を作ろうとしている。地元の人たちとのトラブルも聞く。無謀な土地開発の阻止を考えてほしい。</p>
<p>正午のサイレン・午前7時・午後5時・6時の音楽などこの町はうるさい。</p>
<p>総合計画を策定するにあたり住民の意見を取り入れる仕組みを確立してほしい。</p>